

大山町 道路橋長寿命化修繕計画

令和 6 年 1 0 月

大山町 建設課

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

大山町では、管理する道路橋161橋に対し橋梁定期点検を実施し、橋の健全度を4段階に評価した。（Ⅰ：健全、Ⅱ：軽微な損傷、Ⅲ：深刻な損傷、Ⅳ：緊急対応）

この結果、161橋のうち81%の131橋がⅡまたはⅢの判定を受け、深刻なⅢの橋梁は22%（36橋）存在する。

これらの損傷を受けた橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大することが懸念される。

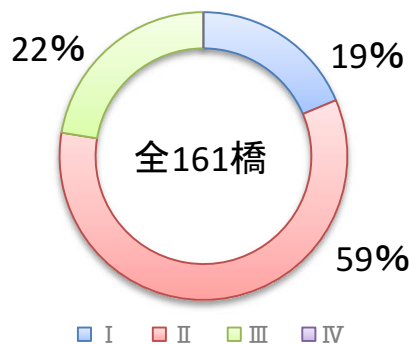


図 橋梁定期点検の結果

2) 目的

このような背景から、より計画的な維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

維持管理コストを縮減するために、従来の対症療法型から“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで本町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の持続的な安全性の確保を図るため橋梁長寿命化修繕計画を策定し、安全・安心な道路橋の維持管理を目指す。

2. 長寿命化修繕計画の計画対象期間および対象橋梁

1) 計画対象期間

計画対象期間は、5年間（2025～2029）とする。

2) 計画対象橋梁

計画対象橋梁は、本町が管理する道路橋（161橋）を対象とする。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

「鳥取県道路橋りょう定期点検マニュアル 平成31年4月 鳥取県」に基づいて定期的（5年毎）に橋梁点検を実施し、橋梁の損傷を早期に把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態を保つため、日常的な維持管理として、パトロール・清掃などの実施を徹底する。

4. 個別の施設の状況

橋梁点検の結果を資料Ⅰに示す。

5. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替に関する基本方針

1) 基本的な方針

本町が管理する橋梁の中で、損傷が確認された橋梁は全体の81%を占めており、近い将来老朽化した橋梁の修繕費が高騰することが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。

2) 橋梁の集約・撤去

大山町が管理する橋梁のうち、地域の実情や利用状況を踏まえつつ、集約・撤去が有効と判断する橋梁を検討する。

- ・ 橋梁利用者が少ない橋梁
- ・ 早期措置段階（判定区分Ⅲ）もしくは、予防措置段階（判定区分Ⅱ）に該当する橋梁。
- ・ 周辺に迂回路がある場合や周辺状況から迂回路整備が可能な橋梁。

上記の項目に該当する橋梁（1橋）を集約・撤去の対象とする。

対象橋梁を撤去した後、「迂回路整備を行い、最寄りの橋梁と集約する場合」と「新設橋梁を架設する場合」でコスト縮減効果を検討した。

その結果、令和11年(2029年)までの5年間で2400万円の維持管理コストの縮減を目指す。

6. 新技術等の活用方針

1) 橋梁点検

橋梁定期点検のうち、河川に架かる比較的橋長が長い橋梁や多径間の橋梁は、橋梁点検車使用に伴う交通規制の時間が長く、地域住民に与える影響が大きい。このような橋梁に対して、安全性の向上、工期の短縮、コストの縮減、地元住民への影響軽減を図ることを目的に、新技術の活用を検討する。新技術の活用の検討にあたっては、「国土交通省 点検技術支援性能カタログ令和6年4月」を参考とし、一例として『全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術〈BR010009-V0424〉』の活用を検討する。

ドローン技術による橋梁点検作業は、デメリットとしては作業員が直接近接目視できず、打音検査等も現状厳しい点が挙げられる。一方で、メリットとしては交通規制を必要としないため、近隣住民への影響が少ない点が挙げられる。

点検費用については、橋梁点検車による橋梁定期点検を実施している橋梁（2橋）を対象とし、3巡目点検（令和11年）までに新技術を活用し、2橋で約24万円のコスト縮減を目指す。



『全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術〈BR010009-V0424〉』

2) 橋梁補修工事

本町が管理する道路橋は、橋梁定期点検の結果より、コンクリート部材の損傷の種類は剥離・鉄筋露出の占める割合が多いことが確認されている。よって、欠損したコンクリート部材の補修に対する新技術の活用を検討する。

なお、新技術の活用の検討にあたっては、「国土交通省 新技術情報提供システム（NETIS）」を参考とし、一例として「亜硝酸リチウム併用型断面修復工法〔リハビリ断面修復工法〕」（NETIS:CG-220003-A）を検討する。

活用を検討する橋梁は、長寿命化修繕計画期間（2025～2029）に補修計画を予定している橋梁の中で、断面修復工を予定している橋梁（22橋）を対象とする。対象の新技術を活用し、2029年（令和11年）までに22橋で1480万円程度のコスト縮減を目指す。



『亜硝酸リチウム併用型断面修復工法〔リハビリ断面修復工法〕 〈NETIS:CG-220003-A〉』

7. 対策優先順位の決定

1) 対策優先順位

対策優先順位は、橋梁定期点検結果および、損傷の劣化予測に基づく【損傷度】と橋毎の【重要度】により、右表に示す順位となる。

表 対策優先順位

		重要度			損傷 具合
		高	中	低	
損 傷 度	高	1	3	6	悪 ↑ ↓ 良
	中	2	5	8	
	低	4	7	9	

2) 損傷度

損傷度は、定期点検の結果をもとに劣化予測を行い、損傷具合により判断する。

3) 重要度

対策順位決定のため、橋毎の重要度を設定する。

- ・重要度は、国道9号またはJRを跨ぐ橋であれば重要度“高”とする。

8. 計画期間内の修繕時期

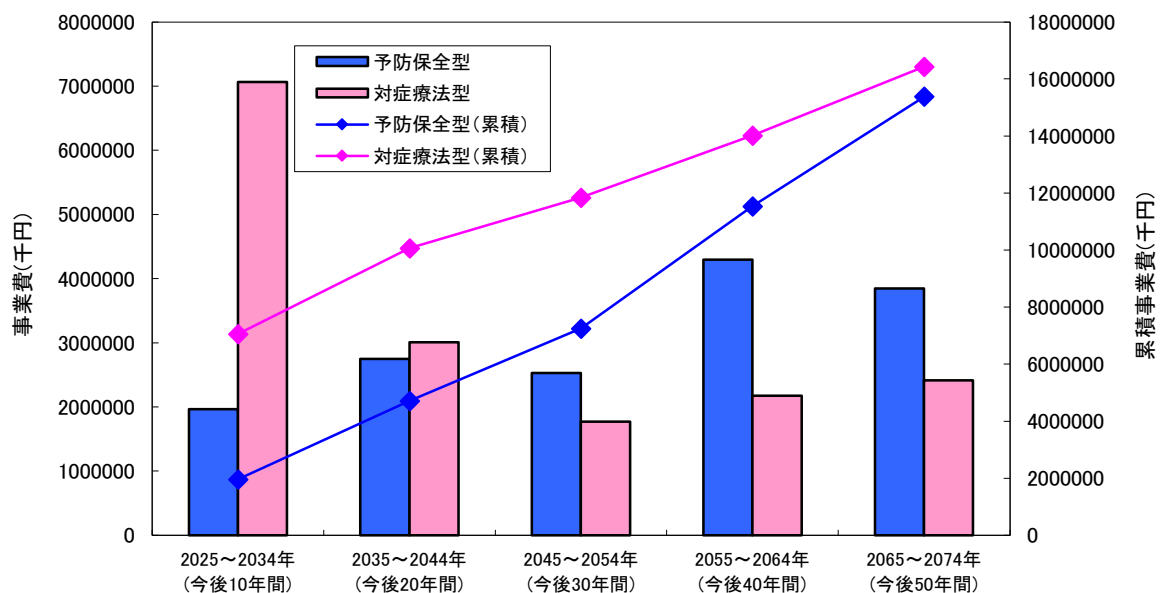
資料Ⅱに示す。

9. 各橋梁の対策内容と対策費用

資料Ⅲに示す。

10. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する161橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が164億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が154億円となり、コスト削減効果は10億円となる。



11. 計画策定担当部署

1) 計画策定担当部署

大山町 建設課 tel : 0859-53-3186

【資料Ⅰ】

大山町 橋梁定期点検結果一覧表

番号	点検年度	フリガナ 道路橋名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径間 数	架設 年次	構造形式	健全性の診断 判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)						
									道路 橋毎	上部構造			下部 構造 (側壁)	支 承 部	そ 他
1	R3	オオイテハシ 大井手橋	今在家別所線	6.5	3.70	1	1968	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
2	R3	クラオカニシハシ 蔵岡西橋	今在家別所線	10.0	3.90	2	1968	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
3	R3	ダイセンハシ 大山橋	滝坂線	20.4	6.20	1	2015	PC中空床版橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ
4	R3	カワラハシ 河原橋	赤松河原線	7.8	3.60	1	1965	PCI桁橋	Ⅲ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
5	R2	イチノタニダイイチハシ 一の谷第一橋	一の谷下楨原線	2.7	7.50	1	不明	ボックスカルバート	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	－	Ⅰ
6	R2	オオタニハシ 大谷橋1	一の谷下楨原線	5.6	7.50	1	不明	ボックスカルバート	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	－	Ⅱ
7	R3	タネバラヒガシハシ 種原東橋	種原線	43.0	7.20	2	1985	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
8	R3	タネバラハシ 種原橋	種原線	8.3	7.20	1	1980	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
9	R3	タタラハシ 飯戸橋	飯戸線	37.5	7.40	2	1984	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
10	R3	ホウショウジハシ 法正寺橋	佐摩線	36.2	5.20	2	1988	PCT桁橋	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
11	R3	シンサマハシ 新佐摩橋	佐摩線	13.8	2.75	1	2012	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
12	R3	カミナカダカハシ 上中高橋	上中高佐摩線	9.4	5.20	1	2001	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
13	R1	カモリハシ 神森橋	上中高佐摩線	9.8	9.90	1	1985	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
14	R4	ボウリウヒガシハシ 坊領東橋	坊領向原線	133.0	6.20	4	2019	パネルブリッジ橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
15	R3	コウトウハシ 江東橋	坊領宮内線	10.8	5.00	1	1984	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
16	R3	ヒラハシ 平橋	平線	5.3	4.80	1	1979	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
17	R4	シンウエノハシ 新上野橋	神原福尾線	17.0	5.90	1	1971	鋼桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ
18	R3	ナカダカハシ 中高橋	中高宮内線	7.5	5.30	1	1992	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
19	R1	メガテハシ 免賀手橋	中高宮内線	3.4	3.50	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
20	R3	ノダハシ 野田橋	中高野田線	9.0	5.20	1	不明	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ
21	R3	トウノダイイチハシ 唐王第一橋	上中高末長線	7.4	4.80	1	不明	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
22	R3	トウノダイニハシ 唐王第二橋	上中高末長線	9.1	5.00	1	1988	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
23	R3	ナガダハシ2 長田橋2	野田長田線	11.4	12.45	1	1998	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
24	R3	キヨハラハシ 清原橋	所子野田線	9.3	6.20	1	1993	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
25	R3	トウノニシハシ 唐王西橋	唐王荘田線	8.0	5.20	1	1986	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
26	R3	クニノハシ 国信橋	国信福尾線	2.2	6.50	1	不明	鋼アーチカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	－	Ⅰ
27	R3	フクオハシ 福尾橋	国信福尾線	3.6	7.40	1	不明	鋼アーチカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅲ	Ⅰ	－	Ⅰ
28	R3	テラサカカミハシ 寺坂上橋	妻木寺坂線	10.1	5.00	1	1981	PCI桁橋	Ⅲ	Ⅰ	－	－	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
29	R3	ヤスダハシ 保田橋	寺坂保田線	13.7	5.30	1	1977	鋼桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
30	R3	トミオカハシ 富岡橋	妻木富岡線	11.7	5.00	1	1980	PCI桁橋	Ⅲ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
31	R4	ジョウマンニシハシ 上万西橋	妻木上万平田線	10.2	5.00	1	不明	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
32	R4	イワプロハシ 岩風呂橋	妻木上万平田線	10.7	5.20	1	1996	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
33	R4	ヒガシジョウマンハシ 東上万橋	上万保田線	11.0	6.00	1	1936	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
34	R4	ハシヒメハシ 橋姫橋	上万保田線	6.1	4.55	1	不明	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
35	R4	ソウダハシ 荘田橋	荘田長田線	2.6	8.20	1	2017	ボックスカルバート	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	－	Ⅰ
36	R4	ナカタハシ1 長田橋1	荘田長田線	10.0	5.18	1	1936	PCI桁橋 RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
37	R1	マエタハシ 前田橋	荘田長田線	6.9	10.30	1	1983	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
38	R4	キンダハシ 金田橋	荘田長田線	7.7	5.20	1	1995	PC中空床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
39	R4	オオタニハシ 大谷橋2	平長田線	7.0	3.50	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
40	R4	マツオハシ 松尾橋	番田線	8.6	4.80	1	不明	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
41	R4	シンカネダハシ 新金田橋	山ノ神線	4.2	4.60	1	不明	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
42	R4	オウヒラハシ 王平橋	豆谷線	4.7	4.90	1	不明	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ
43	R4	モトイウハシ 本池橋	国信末吉線	5.1	4.70	1	1989	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	－	Ⅱ
44	R4	イチノタニハシ 一の谷橋	一の谷赤松線	42.8	4.50	4	1964	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ
45	R4	カイダハシ 欠田橋	坊領大原線	20.1	3.62	1	1965	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ

番号	点検 年度	ブリガナ 道路橋名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径 間 数	架設 年次	構造形式	健全性の診断 判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)						
									道路 橋毎	上部構造			下部 構造 (側 壁)	支 承 部	そ の 他
										主桁	横桁	床版 (頂版)			
46	R4	オオハラハシ1 大原橋1	坊領大原線	2.3	2.60	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
47	R4	タネバラムラハシ 種原村橋	飯戸寺床線	5.0	7.05	1	不明	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	－	Ⅲ
48	R4	ナカガダイニハシ 中高第二橋	上中高野田線	8.5	6.20	1	2001	PC中空床版橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
49	R4	イナミツハシ 稲光橋	稲光線	10.9	5.20	1	1999	PC中空床版橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
50	R3	オオハラハシ2 大原橋2	今在家大原線	2.4	5.00	1	不明	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
51	R4	スエヨシニハシ 末吉西橋	末吉稲光線	2.6	5.30	1	不明	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
52	R4	イナミツダイニハシ 稲光第二橋	末吉稲光線	10.2	6.20	1	1992	PCI桁橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
53	R3	トウノウハシ 唐王橋	末長妻木線	16.4	4.80	1	1975	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
54	R4	イナミツカミハシ 稲光上橋	末長妻木線	7.3	6.38	1	不明	PCI桁橋	Ⅲ	Ⅰ	－	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
55	R4	ヒラシタハシ 平下橋	莊田平線	4.7	5.80	1	1979	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
56	R4	ヒラタニハシ 平田西橋	保田平田海岸線	10.5	5.60	1	1973	PCI桁橋	Ⅲ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ
57	R4	シラカワハシ 白河橋	末吉福尾海岸線	3.4	4.76	1	不明	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅱ	Ⅲ	－	Ⅲ
58	R5	スエヨシハシ 末吉橋	末長末吉線	2.5	4.30	1	1974	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
59	R5	ニシガワハシ 西河原橋	飯戸種原線	49.0	6.20	2	1986	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
60	R5	ミヤウチハシ 宮内橋	宮内粗利田線	7.5	6.00	1	1984	PCI桁橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
61	R5	ウライハシ 割石橋	畑古前線	5.5	7.42	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ
62	R5	カワハラダイイチハシ 河原第一橋	赤松河原2号線	7.5	12.10	1	不明	PCI桁橋 ボックスカルバート	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
63	R3	サマバシ 佐摩橋	坊領佐摩線	26.5	6.00	1	1933	RCT桁橋 鋼H桁橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
64	R3	サマバシ(ホドウキョウ) 佐摩橋(歩道橋)	坊領佐摩線	26.5	2.50	1	1973	鋼H桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
65	R5	ミサカハシ 三坂橋	今在家三坂線	8.5	4.55	1	1961	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
66	R5	クニノブダイイチハシ 国信第一橋	福尾稲光線	2.2	6.60	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
67	R5	イナミツダイサンハシ 稲光第三橋	福尾稲光線	2.5	6.30	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
68	R3	クラタニハシ 倉谷橋	倉谷真子川線	28.0	8.20	2	1979	PCI桁橋 PC中空床版	Ⅱ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
69	R3	ミネコタケハシ2 峯小竹橋2	峯小竹線	5.8	4.00	1	不明	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
70	R3	コタケハシ2 小竹橋2	小竹真子川線	5.1	4.50	1	1973	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ
71	R3	シンガマエハシ 陣構橋	陣構木料線	9.0	6.00	1	不明	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ
72	R3	トシガハシ 豊成橋	陣構木料線	27.0	5.10	2	1976	PCI桁橋 PC中空床版	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
73	R3	ホリキリハシ 堀切橋	門前茶畑線	12.7	4.40	1	1965	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
74	R3	モンゼンチャバタハシ1 門前茶畑橋1	門前茶畑線	6.2	3.30	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
75	R3	モンゼンチャバタハシ2 門前茶畑橋2	門前茶畑線	4.5	3.00	1	不明	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
76	R1	ヒガシタニハシ1 東谷橋1	東谷線	10.0	4.80	1	1972	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
77	R1	ミクリヤバシ 御来屋橋	名和小学校線	31.6	11.00	2	1989	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
78	R1	オウハシ 王橋	門前坪田線	18.0	4.80	1	1970	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ
79	R1	トチバラバシ 栃原橋	御来屋陣構線	31.0	6.50	3	1979	π型ラーメン橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
80	R3	テラタニハシ 寺谷橋	御来屋陣構線	3.8	3.50	1	不明	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ
81	R3	ヒガシタニハシ2 東谷橋2	栃原旧奈和線	8.1	4.40	1	1959	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ
82	R3	オトメハシ 乙女橋	富長山村線	5.2	2.60	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
83	R2	オオスズメハシ1 大雀橋1	富長大雀線	2.5	5.50	1	不明	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅰ
84	R3	オオスズメハシ2 大雀橋2	富長大雀線	4.7	4.50	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ
85	R3	メダイハシ 名大橋	古御堂上野線	95.6	8.50	4	1982	PCT桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ
86	R1	モズラバシ 文殊領橋	山村文殊領線	9.4	6.80	1	1971	PCT桁橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
87	R1	フジデラハシ ふじ寺橋	山村文殊領線	16.7	3.40	1	2008	PC中空床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
88	R3	シモオシナラハシ 下押平橋	押平所子線	2.3	4.20	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
89	R5	カドタハシ 門田橋	押平神原線	12.3	5.00	1	1977	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
90	R5	コハラハシ 小原橋	押平小原線	2.3	2.70	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ

番号	点検 年度	ブリガナ 道路橋名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径 間 数	架設 年次	構造形式	健全性の診断 判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)						
									道路 橋毎	上部構造			下部 構造 (側 壁)	支 承 部	そ の 他
										主桁	横桁	床版 (頂版)			
91	R5	ニシタカタハシ 西高田橋	西高田線	2.5	5.50	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
92	R5	タカタクウギョウダンチハシ 高田工業団地橋	大岩高田線	2.3	12.00	1	1997	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ
93	R3	ミヤハシ 宮橋	坪田神社線	8.9	4.20	1	2004	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
94	R5	ミヤハシ2 宮橋2	倉谷神社線	6.3	5.30	1	1968	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	－	Ⅲ
95	R5	オオダニハシ3 大谷橋3	旧奈和水源地線	8.6	3.50	1	1962	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ
96	R1	チャバタハシ 茶畑橋	茶畑上大山線	22.1	4.70	1	1973	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
97	R5	ニシツボハシ 西坪橋	上坪名和神社線	3.7	14.30	1	2002	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ
98	R3	ミネコタケハシ 峯小竹橋	南小竹1号線	39.0	5.20	1	1991	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
99	R3	コタケハシ 小竹橋	上坪東小竹線	5.3	6.50	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
100	R3	カミジョウハシ 上条橋	上坪東小竹線	6.1	5.70	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
101	R1	ウマゴウリハシ 馬郡橋	下坪田山村線	27.5	7.20	1	1980	鋼鉸桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
102	R5	カワムコウハシ 川向橋	川向線	25.0	3.70	1	1967	鋼H桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
103	R5	オオウダハシ 大和田橋	羽田井樋口線	27.5	4.20	1	1972	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ
104	R2	キシジョウジハシ 吉祥寺橋	羽田井樋口線	15.7	6.00	1	1990	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
105	R5	イナリハシ 稲荷橋	羽田井樋口線	9.6	6.00	1	1990	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
106	R2	シンデンハシ 新田橋	羽田井樋口線	49.0	5.60	2	1991	鋼H桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
107	R2	ミタニハシ 三谷橋	三谷線	27.5	3.70	1	1971	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ
108	R2	マゴメハシ 馬籠橋	馬籠線	56.8	8.20	2	2002	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
109	R5	イケダハシ 池田橋	馬籠線	6.8	4.40	1	1962	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ
110	R5	ヒノチハシ 樋口橋	樋口高橋線	50.5	6.20	2	1995	鋼鉸桁橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
111	R5	チョウオンジハシ 潮音寺橋	潮音寺春日線	56.4	4.70	2	1980	PCT桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
112	R5	サカエダドウハシ 栄田堂橋	潮音寺坂ノ上線	2.6	8.40	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
113	R5	リッキョウ 陸橋	中山口赤坂線	13.3	2.90	1	1981	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ
114	R5	アカサカハシ 赤坂橋	赤坂殿河内線	2.0	8.50	1	1962	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
115	R5	インノショウハシ 因ノ庄橋	赤坂殿河内線	2.5	4.70	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
116	R5	ナカイケダニハシ 中池谷橋	赤坂殿河内線	2.0	4.40	1	1962	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
117	R5	あづまハシ あづま橋	住吉塩津線	2.5	4.50	1	1961	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
118	R5	シオツハシ 塩津橋	中尾塩津線	5.3	7.80	1	1981	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅱ	－	Ⅱ
119	R1	ヒタニハシ1 樋谷橋1	退休寺樋谷線	19.5	4.20	1	1988	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
120	R5	ツツノウハシ 辻堂橋	上市殿河内線	3.9	6.70	1	1962	鋼アーチカルバート	Ⅱ	Ⅱ	－	－	Ⅱ	－	Ⅱ
121	R3	トノガウチハシ 殿河内橋	殿河内二本松線	29.0	5.00	1	1984	鋼鉸桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
122	R3	サカエハシ 栄橋	殿河内林之峰線	19.7	5.40	1	1990	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
123	R1	ウルミタニハシ ウルミ谷橋	殿河内林之峰線	6.1	3.70	1	1974	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	－	Ⅱ
124	R1	ムコウダハシ 向田橋	向田線	25.2	5.50	2	1982	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
125	R1	シンムコウダハシ 新向田橋	川向線	19.4	5.70	1	1989	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
126	R1	ドウハシ 堂橋	松河原岡線	18.1	4.20	1	1991	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
127	R1	ミヤハシ3 宮橋3	松河原岡線	17.6	5.20	1	1986	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
128	R1	テンナハシ 天奈橋	松河原岡線	9.2	4.20	1	2007	PC中空床版橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
129	R2	マツカワラハシ 松河原橋	松河原岡線	19.6	4.20	1	1990	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
130	R3	ウメキタニハシ 梅木谷橋	庄田二本松線	9.0	4.70	1	不明	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ
131	R1	ナガノハシ 長野橋	長野二本松線	22.0	4.00	1	1976	鋼鉸桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
132	R2	シンアカザカハシ 新赤坂橋	中山口住吉線	72.0	9.20	3	1979	PCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
133	R2	アカサカハシ 赤坂橋	中山口住吉線	72.0	4.00	3	1971	鋼H桁橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
134	R2	ウチノクラハシ 内ノ蔵橋	阿弥陀山栄田線	21.0	6.50	1	1979	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
135	R5	ショウバンキョウ 床版橋	御崎阿弥陀山線	2.8	6.00	1	1976	ボックスカルバート	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	－	Ⅱ

番号	点検 年度	フリガナ 道路橋名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	径 間 数	架設 年次	構造形式	健全性の診断 判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)						
									道路 橋毎	上部構造			下部 構造 (側 壁)	支 承 部	そ の 他
										主桁	横桁	床版 (頂版)			
136	R5	ヤエハシ 八重橋	八重六ツ塚線	2.5	8.50	1	1977	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ
137	R5	ヤナギハシ 柳橋	曲松上市線	6.0	4.00	1	1958	RCT桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ
138	R5	ホドク 歩道	曲松上市線	6.5	2.80	1	1972	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
139	R5	スミヨシ 橋	曲松上市線	2.2	6.00	1	1981	ボックスカルバート	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ
140	R3	シンナガワハシ 新長野橋	新長野橋線	25.0	5.00	1	1993	鋼鈑桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ
141	R1	フクロジリハシ 袋尻橋	高橋樋谷線	20.0	3.80	1	1970	鋼鈑桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
142	R5	ヒダニハシ 樋谷橋2	高橋樋谷線	4.5	5.00	1	1987	ボックスカルバート	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅲ	－	Ⅱ
143	R2	アミダガワハシ 阿弥陀川橋	末長押平線	125.3	9.70	3	2006	鋼鈑桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
144	R1	オンナラハシ 押平橋	末長押平線	21.1	11.45	1	2005	PC中空床版橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ
145	R1	ゲザンノウハシ 橋	松河原名和線	4.5	4.90	1	1962	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
146	R1	シモキリヨウハシ 橋	松河原名和線	4.2	4.00	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	－	Ⅱ
147	R1	シタツボハシ 下坪橋	松河原名和線	2.6	4.50	1	不明	RC床版橋	Ⅱ	－	－	Ⅰ	Ⅱ	－	Ⅱ
148	R1	クズハシ 久津橋	高橋下市停車場 線	6.0	7.10	1	不明	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
149	R1	サカイハシ 境橋	松河原名和線	3.5	4.80	1	不明	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
150	R1	ミクリヤハシ 御来屋橋	松河原名和線	2.4	7.20	1	不明	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
151	R1	コウトクハシ 光徳橋	松河原名和線	19.1	6.40	2	1952	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
152	R1	コウトクハシ(ホドウキョウ) 光徳橋(歩道橋)	松河原名和線	21.5	2.80	1	1952	鋼H桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
153	R1	スナダヤシキハシ 砂田屋敷橋	名和停車場線	11.4	8.70	1	不明	PCI桁橋	Ⅱ	Ⅱ	－	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
154	R1	マツカワラハシ 松河原橋	松河原名和線	11.1	7.00	1	1959	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ
155	R1	シンナシハシ 真無橋	松河原名和線	6.5	5.80	1	1962	RCT桁橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
156	R1	ニシナカイガワハシ 西中井川橋	松河原名和線	2.2	4.30	1	1918	RC床版橋	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
157	R1	マエタニジリハシ 前谷尻橋	松河原名和線	2.1	4.40	1	不明	ボックスカルバート	Ⅰ	－	－	Ⅰ	Ⅰ	－	Ⅱ
158	R1	ヒガシナカイガワハシ 東中井川橋	松河原名和線	2.2	4.80	1	1932	RC床版橋	Ⅲ	－	－	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
159	R1	キユウナワハシ 旧奈和橋	旧名和西坪線	24.1	9.50	1	1988	鋼鈑桁橋	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ
160	R1	ナワハシ 名和橋	松河原名和線	36.2	12.25	2	2000	PC中空床版橋	Ⅰ	Ⅰ	－	－	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
161	R1	シモイチハシ 下市橋	高橋下市停車場線	18.0	9.25	1	1990	PCT桁橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ

	計	
Ⅰ	30	橋
Ⅱ	95	橋
Ⅲ	36	橋
Ⅳ	0	橋
計	161	橋

【資料Ⅱ】

：補修対象橋梁

計画期間内の修繕時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	判定 区分	対策の内容・時期				
								R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)
1	大井手橋	今在家別所線	6.5	1968	56	R3	Ⅱ					
2	蔵岡西橋	今在家別所線	10.0	1968	56	R3	Ⅲ			断面修復工 伸縮目地補修		
3	大山橋	滝坂線	20.4	2015	9	R3	Ⅰ					
4	河原橋	赤松河原線	7.8	1965	59	R3	Ⅲ				ひびわれ補修工 断面修復工	
5	一の谷第一橋	一の谷下槇原線	2.7	不明	-	R2	Ⅰ					
6	大谷橋1	一の谷下槇原線	5.6	不明	-	R2	Ⅰ					
7	種原東橋	種原線	43.0	1985	39	R3	Ⅱ					
8	種原橋	種原線	8.3	1980	44	R3	Ⅱ					
9	飯戸橋	飯戸線	37.5	1984	40	R3	Ⅱ					
10	法正寺橋	佐摩線	36.2	1988	36	R3	Ⅰ					
11	新佐摩橋	佐摩線	13.8	2012	12	R3	Ⅰ					
12	上中高橋	上中高佐摩線	9.4	2001	23	R3	Ⅱ					
13	神森橋	上中高佐摩線	9.8	1985	39	R1	Ⅱ					
14	坊領東橋	坊領向原線	133.0	2019	5	R4	Ⅰ					
15	江東橋	坊領宮内線	10.8	1984	40	R3	Ⅱ					
16	平橋	平線	5.3	1979	45	R3	Ⅱ					
17	新上野橋	神原福尾線	17.0	1971	53	R4	Ⅱ					
18	中高橋	中高宮内線	7.5	1992	32	R3	Ⅱ					
19	免賀手橋	中高宮内線	3.4	1962	62	R1	Ⅱ					
20	野田橋	中高野田線	9.0	不明	-	R3	Ⅱ					
21	唐王第一橋	上中高末長線	7.4	不明	-	R3	Ⅱ					
22	唐王第二橋	上中高末長線	9.1	1988	36	R3	Ⅱ					
23	長田橋2	野田長田線	11.4	1998	26	R3	Ⅱ					
24	清原橋	所子野田線	9.3	1993	31	R3	Ⅰ					
25	唐王西橋	唐王荘田線	8.0	1986	38	R3	Ⅱ					
26	国信橋	国信福尾線	2.2	不明	-	R3	Ⅱ					
27	福尾橋	国信福尾線	3.6	不明	-	R3	Ⅱ					
28	寺坂上橋	妻木寺坂線	10.1	1981	43	R3	Ⅱ					
29	保田橋	寺坂保田線	13.7	1977	47	R3	Ⅱ					
30	富岡橋	妻木富岡線	11.7	1980	44	R3	Ⅲ					ひびわれ補修工 舗装打ち換え
31	上万西橋	妻木上万平田線	10.2	不明	-	R4	Ⅱ					
32	岩風呂橋	妻木上万平田線	10.7	1996	28	R4	Ⅱ					
33	東上万橋	上万保田線	11.0	1936	88	R4	Ⅲ		ひびわれ補修工 断面修復工			
34	橋姫橋	上万保田線	6.1	不明	-	R4	Ⅲ				断面修復工 舗装打ち換え	
35	荘田橋	荘田長田線	2.6	2017	7	R4	Ⅰ					
36	長田橋1	荘田長田線	10.0	1936	88	R4	Ⅱ					
37	前田橋	荘田長田線	6.9	1983	41	R1	Ⅱ					
38	金田橋	荘田長田線	7.7	1995	29	R4	Ⅱ					
39	大谷橋2	平長田線	7.0	不明	-	R4	Ⅱ					
40	松尾橋	番田線	8.6	不明	-	R4	Ⅲ					ひびわれ補修工
41	新金田橋	山ノ神線	4.2	不明	-	R4	Ⅱ					
42	王平橋	豆谷線	4.7	不明	-	R4	Ⅱ					
43	本池橋	国信末吉線	5.1	1989	35	R4	Ⅲ					ひびわれ補修工
44	一の谷橋	一の谷赤松線	42.8	1964	60	R4	Ⅲ	ひびわれ補修工 断面修復工				
45	欠田橋	坊領大原線	20.1	1965	59	R4	Ⅲ			ひびわれ補修工 断面修復工		
46	大原橋1	坊領大原線	2.3	不明	-	R4	Ⅱ					
47	種原村橋	飯戸寺床線	5.0	不明	-	R4	Ⅲ					ひびわれ補修工
48	中高第二橋	上中高野田線	8.5	2001	23	R4	Ⅰ					
49	稲光橋	稲光線	10.9	1999	25	R4	Ⅰ					
50	大原橋2	今在家大原線	2.4	不明	-	R3	Ⅰ					

計画期間内の修繕時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新点検 年次	判定 区分	対策の内容・時期				
								R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)
51	末吉西橋	末吉稲光線	2.6	不明	－	R4	I					
52	稲光第二橋	末吉稲光線	10.2	1992	32	R4	I					
53	唐王橋	末長妻木線	16.4	1975	49	R3	Ⅲ		ひびわれ補修工 断面修復工			
54	稲光上橋	末長妻木線	7.3	不明	－	R4	Ⅲ		ひびわれ補修工 舗装打ち換え			
55	平下橋	荘田平線	4.7	1979	45	R4	Ⅱ					
56	平田西橋	保田平田海岸線	10.5	1973	51	R4	Ⅱ					
57	白河橋	末吉福尾海岸線	3.4	不明	－	R4	Ⅲ					ひびわれ補修工 舗装打ち換え
58	末吉橋	末長末吉線	2.5	1974	50	R5	I					
59	西河原橋	飯戸種原線	49.0	1986	38	R5	Ⅱ					
60	宮内橋	宮内粗利田線	7.5	1984	40	R5	I					
61	割石橋	畑古前線	5.5	不明	－	R5	Ⅱ					
62	河原第一橋	赤松河原2号線	7.5	不明	－	R5	Ⅱ					
63	佐摩橋	坊領佐摩線	26.5	1933	91	R3	I					
64	佐摩橋（歩道橋）	坊領佐摩線	26.5	1973	51	R3	Ⅱ					
65	三坂橋	今在家三坂線	8.5	1961	63	R5	Ⅱ					
66	国信第一橋	福尾稲光線	2.2	不明	－	R5	Ⅱ					
67	稲光第三橋	福尾稲光線	2.5	不明	－	R5	Ⅱ					
68	倉谷橋	倉谷真子川線	28.0	1979	45	R3	Ⅱ					
69	峯小竹橋2	峯小竹線	5.8	不明	－	R3	Ⅲ				ひびわれ補修工 断面修復工	
70	小竹橋2	小竹真子川線	5.1	1973	51	R3	Ⅲ					コンクリート工
71	陣構橋	陣構木料線	9.0	不明	－	R3	Ⅱ					
72	豊成橋	陣構木料線	27.0	1976	48	R3	Ⅱ					
73	堀切橋	門前茶畑線	12.7	1965	59	R3	Ⅱ					
74	門前茶畑橋1	門前茶畑線	6.2	不明	－	R3	Ⅱ					
75	門前茶畑橋2	門前茶畑線	4.5	不明	－	R3	Ⅱ					
76	東谷橋1	東谷線	10.0	1972	52	R1	Ⅲ			再塗装工 断面修復工		
77	御来屋橋	名和小学校線	31.6	1989	35	R1	Ⅱ					
78	王橋	門前坪田線	18.0	1970	54	R1	Ⅲ					
79	栃原橋	御来屋陣構線	31.0	1979	45	R1	Ⅱ					
80	寺谷橋	御来屋陣構線	3.8	不明	－	R3	Ⅱ					
81	東谷橋2	栃原旧奈和線	8.1	1959	65	R3	Ⅱ					
82	乙女橋	富長山村線	5.2	不明	－	R3	Ⅱ					
83	大雀橋1	富長大雀線	2.5	不明	－	R2	Ⅱ					
84	大雀橋2	富長大雀線	4.7	不明	－	R3	Ⅱ					
85	名大橋	古御堂上野線	95.6	1982	42	R3	Ⅲ					
86	文殊領橋	山村文殊領線	9.4	1971	53	R1	Ⅱ					
87	ふじ寺橋	山村文殊領線	16.7	2008	16	R1	I					
88	下押平橋	押平所子線	2.3	1962	62	R3	Ⅱ					
89	門田橋	押平神原線	12.3	1977	47	R5	Ⅱ					
90	小原橋	押平小原線	2.3	1962	62	R5	Ⅱ					
91	西高田橋	西高田線	2.5	1962	62	R5	Ⅱ					
92	高田工業団地橋	大岩高田線	2.3	1997	27	R5	Ⅱ					
93	宮橋	坪田神社線	8.9	2004	20	R3	I					
94	宮橋2	倉谷神社線	6.3	1968	56	R5	Ⅲ					
95	大谷橋3	旧奈和水源地線	8.6	1962	62	R5	Ⅲ				ひびわれ補修工 断面修復工	
96	茶畑橋	茶畑上大山線	22.1	1973	51	R1	Ⅲ			ひびわれ補修工 断面修復工		
97	西坪橋	上坪名和神社線	3.7	2002	22	R5	Ⅱ					
98	峯小竹橋	南小竹1号線	39.0	1991	33	R3	Ⅱ					
99	小竹橋	上坪東小竹線	5.3	不明	－	R3	Ⅱ					
100	上条橋	上坪東小竹線	6.1	不明	－	R3	Ⅱ					

計画期間内の修繕時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	判定 区分	対策の内容・時期				
								R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)
101	馬郡橋	下坪田山村線	27.5	1980	44	R1	Ⅱ					
102	川向橋	川向線	25.0	1967	57	R5	Ⅱ					
103	大和田橋	羽田井樋口線	27.5	1972	52	R5	Ⅲ	再塗装工 ひびわれ補修工				
104	吉祥寺橋	羽田井樋口線	15.7	1990	34	R2	Ⅱ					
105	稻荷橋	羽田井樋口線	9.6	1990	34	R5	Ⅱ					
106	新田橋	羽田井樋口線	49.0	1991	33	R2	Ⅱ					
107	三谷橋	三谷線	27.5	1971	53	R2	Ⅲ			再塗装工 断面修復工		
108	馬籠橋	馬籠線	56.8	2002	22	R2	Ⅱ					
109	池田橋	馬籠線	6.8	1962	62	R5	Ⅲ					
110	樋口橋	樋口高橋線	50.5	1995	29	R5	I					
111	潮音寺橋	潮音寺春日線	56.4	1980	44	R5	Ⅲ		ひびわれ補修工 断面修復工			
112	栄田堂橋	潮音寺坂ノ上線	2.6	1962	62	R5	Ⅱ					
113	陸橋	中山口赤坂線	13.3	1981	43	R5	Ⅱ					
114	赤坂橋	赤坂殿河内線	2.0	1962	62	R5	I					
115	因ノ庄橋	赤坂殿河内線	2.5	1962	62	R5	Ⅱ					
116	中池谷橋	赤坂殿河内線	2.0	1962	62	R5	I					
117	あづま橋	住吉塩津線	2.5	1961	63	R5	Ⅲ				断面修復工	
118	塩津橋	中尾塩津線	5.3	1981	43	R5	Ⅲ					断面修復工
119	樋谷橋1	退休寺樋谷線	19.5	1988	36	R1	Ⅱ					
120	辻堂橋	上市殿河内線	3.9	1962	62	R5	Ⅱ					
121	殿河内橋	殿河内二本松線	29.0	1984	40	R3	Ⅱ					
122	栄橋	殿河内林之峰線	19.7	1990	34	R3	Ⅱ					
123	ウルミ谷橋	殿河内林之峰線	6.1	1974	50	R1	Ⅱ					
124	向田橋	向田線	25.2	1982	42	R1	Ⅲ	再塗装工				
125	新向田橋	川向線	19.4	1989	35	R1	Ⅱ					
126	堂橋	松河原岡線	18.1	1991	33	R1	Ⅱ					
127	宮橋3	松河原岡線	17.6	1986	38	R1	Ⅱ					
128	天奈橋	松河原岡線	9.2	2007	17	R1	I					
129	松河原橋	松河原岡線	19.6	1990	34	R2	Ⅱ					
130	梅木谷橋	庄田二本松線	9.0	不明	－	R3	Ⅲ		ひびわれ補修工 断面修復工			
131	長野橋	長野二本松線	22.0	1976	48	R1	Ⅲ				再塗装工 断面修復工	
132	新赤坂橋	中山口住吉線	72.0	1979	45	R2	Ⅱ					
133	赤坂橋	中山口住吉線	72.0	1971	53	R2	Ⅲ				ひびわれ補修工 断面修復工	
134	内ノ蔵橋	阿弥陀山栄田線	21.0	1979	45	R2	Ⅱ					
135	床版橋	御崎阿弥陀山線	2.8	1976	48	R5	I					
136	八重橋	八重六ツ塚線	2.5	1977	47	R5	Ⅱ					
137	柳橋	曲松上市線	6.0	1958	66	R5	Ⅲ	ひびわれ補修工 断面修復工				
138	歩道	曲松上市線	6.5	1972	52	R5	I					
139	スミヨシ橋	曲松上市線	2.2	1981	43	R5	Ⅱ					
140	新長野橋	新長野橋線	25.0	1993	31	R3	Ⅲ		再塗装工 ひびわれ補修工			
141	袋尻橋	高橋樋谷線	20.0	1970	54	R1	Ⅱ					
142	樋谷橋2	高橋樋谷線	4.5	1987	37	R5	Ⅲ					ひびわれ補修工 断面修復工
143	阿弥陀川橋	末長押平線	125.3	2006	18	R2	Ⅱ					
144	押平橋	末長押平線	21.1	2005	19	R1	Ⅱ					
145	ゲザンノウ橋	松河原名和線	4.5	1962	62	R1	Ⅱ					
146	シモキリョウ橋	松河原名和線	4.2	不明	－	R1	Ⅱ					
147	下坪橋	松河原名和線	2.6	不明	－	R1	Ⅱ					
148	久津橋	高橋下市停車場線	6.0	不明	－	R1	Ⅱ					
149	境橋	松河原名和線	3.5	不明	－	R1	I					

計画期間内の修繕時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	判定 区分	対策の内容・時期				
								R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)
150	御来屋橋	松河原名和線	2.4	不明	－	R1	I					
151	光徳橋	松河原名和線	19.1	1952	72	R1	Ⅱ					
152	光徳橋（歩道橋）	松河原名和線	21.5	1952	72	R1	Ⅱ					
153	砂田屋敷橋	名和停車場線	11.4	不明	－	R1	Ⅱ					
154	松河原橋	松河原名和線	11.1	1959	65	R1	Ⅱ					
155	真無橋	松河原名和線	6.5	1962	62	R1	Ⅱ					
156	西中井川橋	松河原名和線	2.2	1918	106	R1	I					
157	前谷尻橋	松河原名和線	2.1	不明	－	R1	I					
158	東中井川橋	松河原名和線	2.2	1932	92	R1	Ⅲ	断面修復工 表面含浸工				
159	旧奈和橋	旧名和西坪線	24.1	1988	36	R1	Ⅲ					
160	名和橋	松河原名和線	36.2	2000	24	R1	I					
161	下市橋	高橋下市停車場線	18.0	1990	34	R1	I					
合 計 （ 千 円 ）								46,555	46,716	23,522	47,823	13,485

対策年	2025 (R7)			2026 (R8)			2027 (R9)			2028 (R10)			2029 (R11)		
修繕橋梁	橋梁番号	橋梁	判定 区分	橋梁番号	橋梁	判定 区分	橋梁番号	橋梁	判定 区分	橋梁番号	橋梁	判定 区分	橋梁番号	橋梁	判定 区分
	103	大和田橋	Ⅲ	33	東上万橋	Ⅲ		みどり区歩道橋	Ⅲ	131	長野橋	Ⅲ	43	本池橋	Ⅲ
	124	向田橋	Ⅲ	130	梅木谷橋	Ⅲ	2	蔵岡西橋	Ⅲ	69	峯小竹橋2	Ⅲ	47	種原村橋	Ⅲ
	137	柳橋	Ⅲ	53	唐王橋	Ⅲ	76	東谷橋 1	Ⅲ	95	大谷橋3	Ⅲ	142	樋谷橋 2	Ⅲ
	158	東中井川橋	Ⅲ	140	新長野橋	Ⅲ	96	茶畑橋	Ⅲ	4	河原橋	Ⅲ	40	松尾橋	Ⅲ
	44	一の谷橋	Ⅲ	54	稲光上橋	Ⅲ	107	三谷橋	Ⅲ	34	橋姫橋	Ⅲ	57	白河橋	Ⅲ
				111	潮音寺橋	Ⅲ	45	欠田橋	Ⅲ	117	あづま橋	Ⅲ	70	小竹橋2	Ⅲ
										133	赤坂橋	Ⅲ	30	富岡橋	Ⅲ
													118	塩津橋	Ⅲ

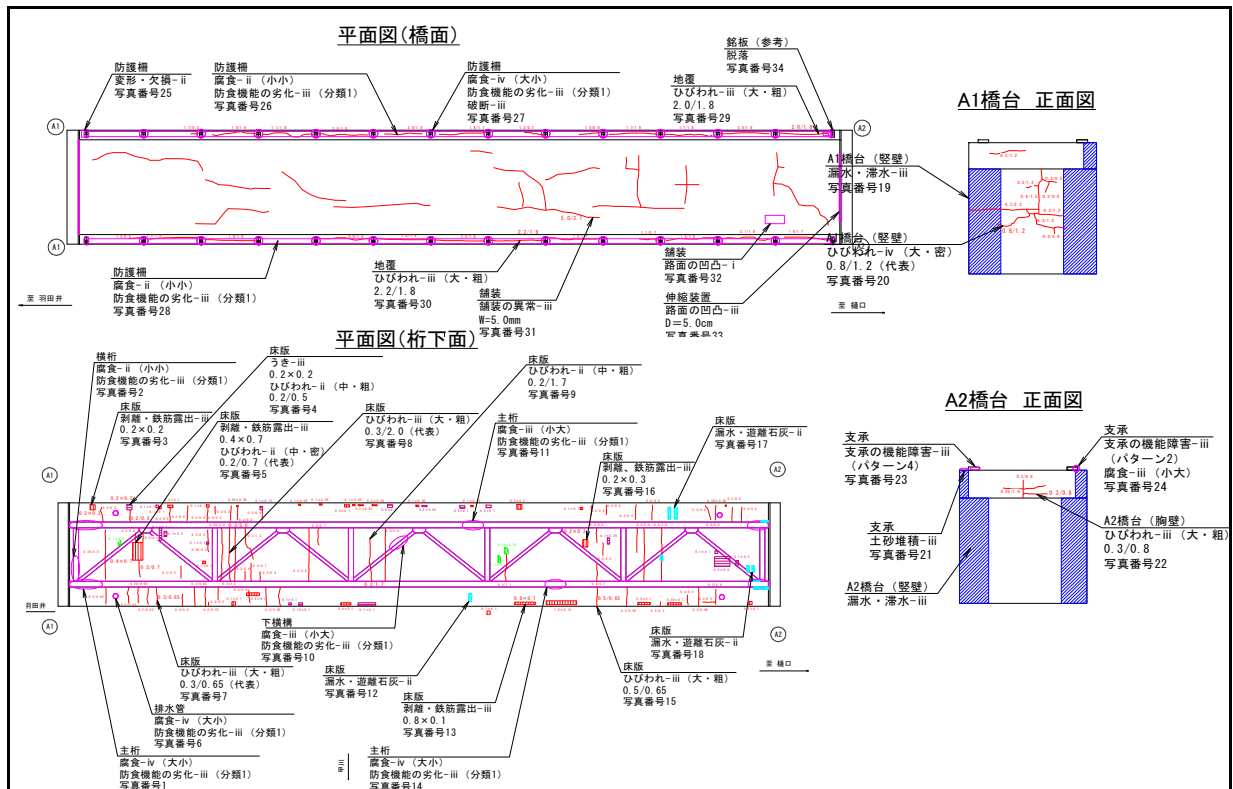
※横断歩道橋「みどり区歩道橋」を含む表である。

【資料Ⅲ】

103_ 大和田橋

健全度 Ⅲ

【点検年月：令和5年9月】



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1972年	27.5	4.2
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

床版に複数のひびわれが確認された。また、張り出し部の水切り付近に多数の鉄筋露出が確認された。主桁端部と下フランジに局部的に板厚減少を伴う腐食が確認された。また、全体的に防食機能の劣化が確認された。A1橋台の堅壁に最大幅0.8mmのひびわれが確認された。

概算工事費（諸経費込み）

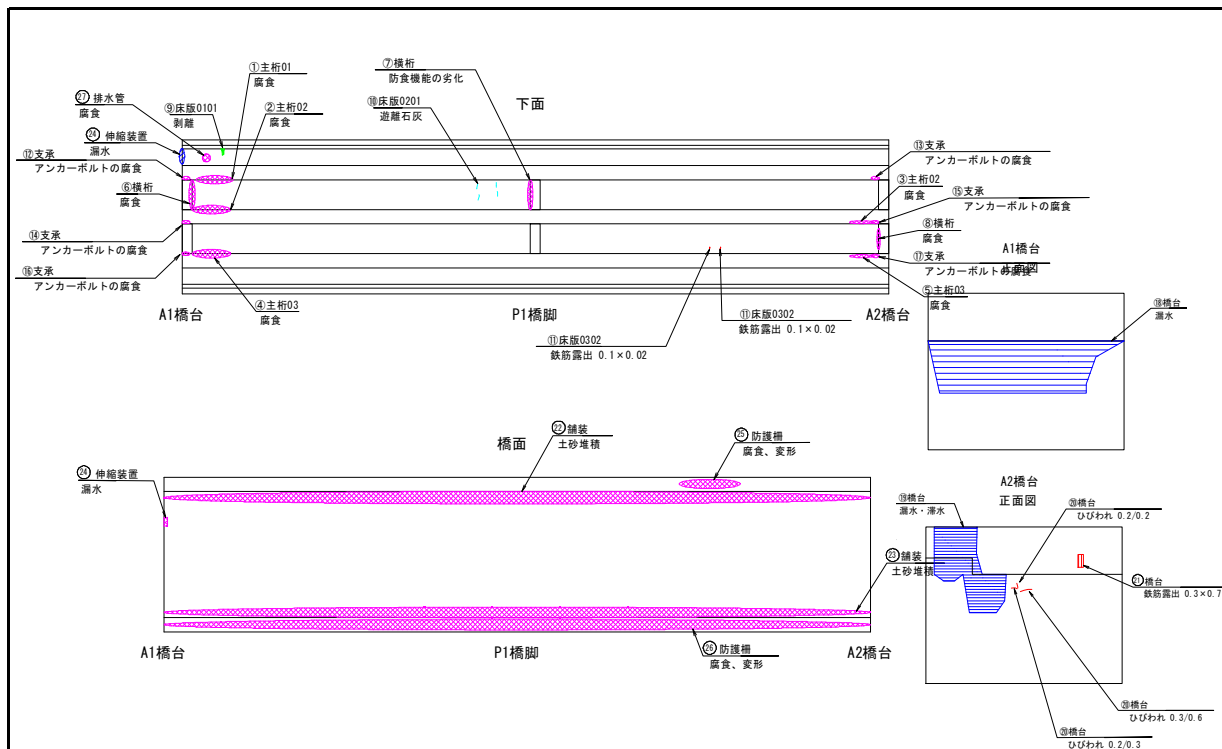
項目	単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-Ⅲ)	m ²	285.0	6,199
	ひび割れ注入	m	83.9	14,895
	断面修復	m ³	0.114	2,480
	表面保護	m ²	0	7,509
	吊り足場	m ²	115.5	5,868
橋台・橋脚	計			3,977
	ひび割れ注入	m	11.1	14,895
	断面修復	m ³	0	2,480
	表面保護	m ²	0	7,509
	枠組足場	掛m ²	0	2,984
橋面防水・舗装打ち替え	計			165
	伸縮装置止水工	m	8.4	68,418

補修費 5,329 (千円)

5割増補修費 7,994 (千円)

補修費					7,994
共通仮設費					1,972
共通仮設費(率計上)	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	24.67	1,972
純工事費		1	式		9,966
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	60.45	6,024
工事原価		1	式		15,990
一般管理費		1	式	19.95	3,190
工事価格		1	式		19,180

合計 19,180 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1982年	25.2	5.5
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台、壁式橋脚		

【損傷概要】

床版に鉄筋露出、剥離、遊離石灰が見られた。主桁、横桁に腐食が見られた。橋台に漏水・滞水、鉄筋露出、ひびわれが見られた。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

概算工事費（諸経費込み）

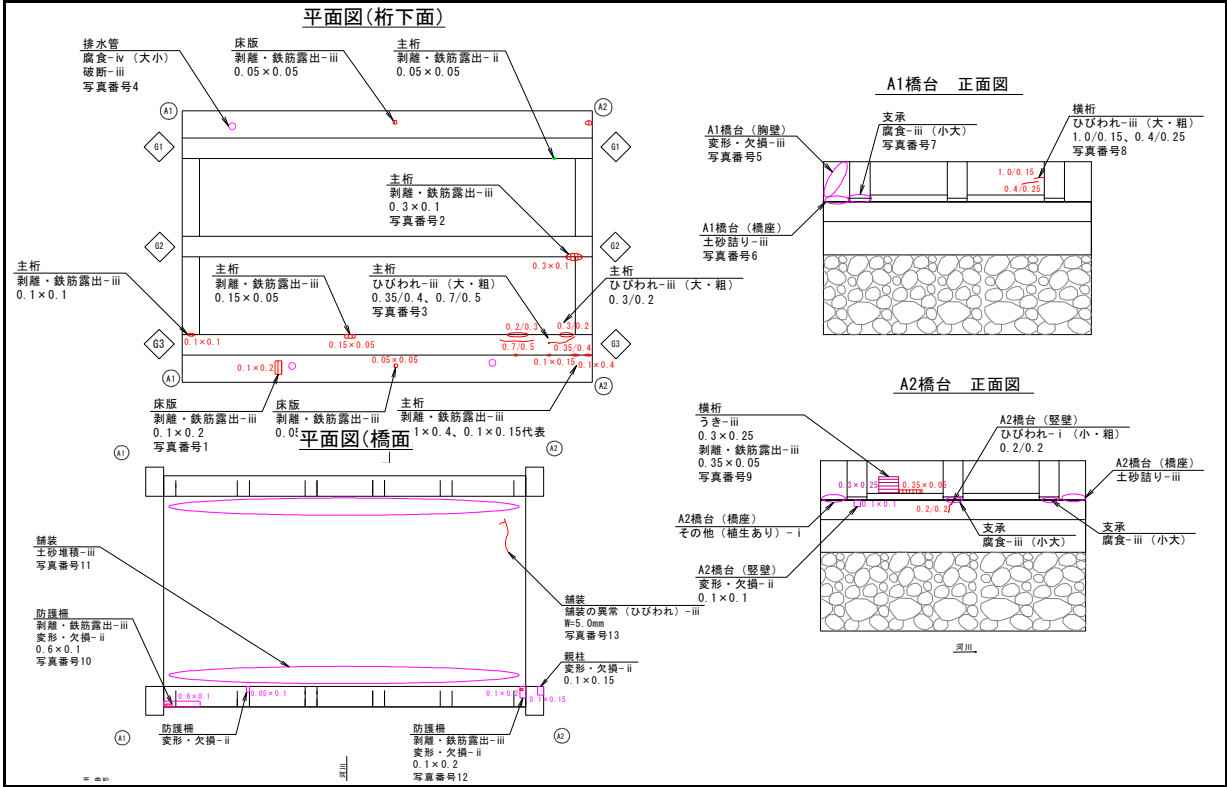
項目	単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-III)	m ²	89	6,199
	ひび割れ注入	m	0	14,895
	断面修復	m ³	0	2,480
	表面保護	m ²	0	7,509
	吊り足場	m ²	138.6	5,868
	計			1,365
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	0 (A1)
		m	0	0 (P1)
		m	0	0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480
	表面保護	m ²	0	7,509
	枠組足場	掛m ²	0	2,984
	計			0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6,384
弾性シーラ材充填		m	8.0	68,418

補修費 1,912 (千円)

5割増補修費 2,869 (千円)

補修費					2,869
共通仮設費					784
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	784
純工事費		1	式		3,653
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	2,373
工事原価		1	式		6,026
一般管理費		1	式	22.28	1,342
工事価格		1	式		7,368

合計 7,368 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1958年	6.0	4.0
橋梁形式		
RCT桁橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版に鉄筋露出、主桁に最大幅0.7mmのひびわれ、鉄筋露出、横桁に最大幅1.0mmのひびわれ、うき、鉄筋露出が確認された。A1橋台の胸壁に欠損、橋座に土砂詰りが確認された。

概算工事費（諸経費込み）

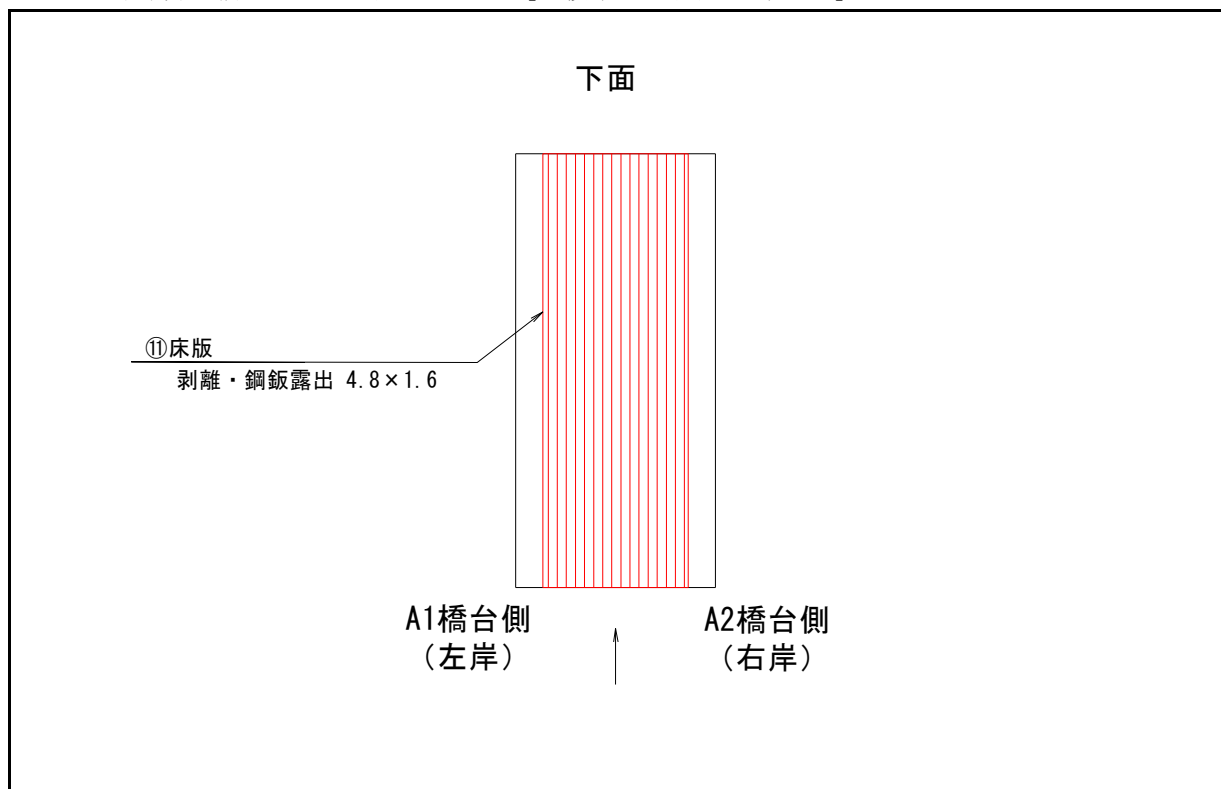
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	1.4	14.895	21
	断面修復	m ³	0.0078	2,480	19
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	24	5.868	141
	計				181
橋台	ひび割れ注入	m	0.25	14.895	4 (A1)
			0.20		3 (A2)
	断面修復	m ³	0.06	2,480	149
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
計					156
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
弾性シール材充填		m	0	68.418	0

補修費 337 (千円)

5割増補修費 505 (千円)

補修費				505
共通仮設費				138
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式	27.32	138
純工事費		式	1	643
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97
工事原価		式	1	1,061
一般管理費		式	1	22.72
工事価格		式	1	1,302

合計 1,302 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1932年	2.2	4.8
橋梁形式		
RC床版橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版に被り不足が原因と推測される鋼鉄露出が見られた。

概算工事費（諸経費込み）

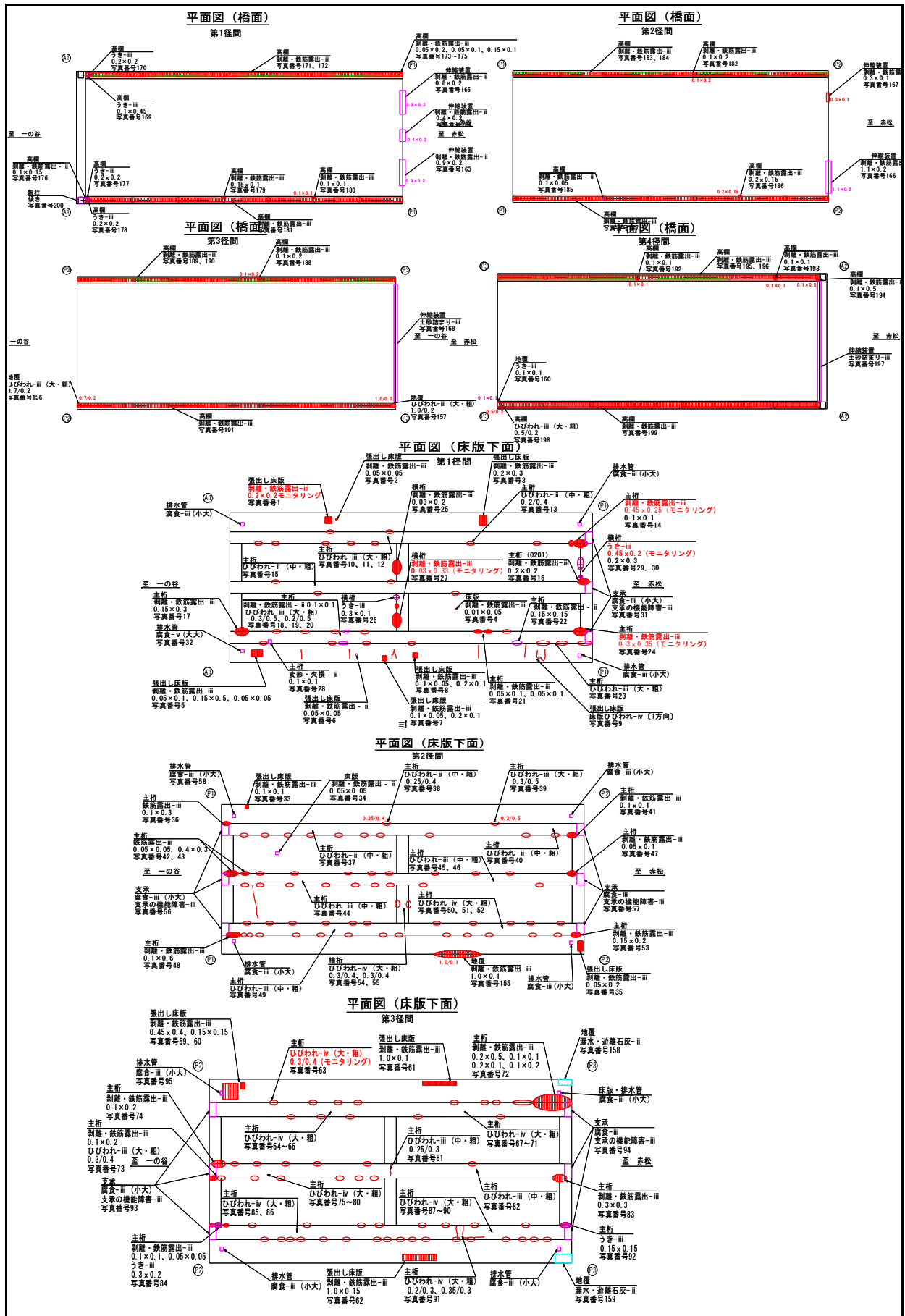
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.46	2,480	1,141
	表面保護	m ²	2.88	7.509	22
	吊り足場	m ²	0	5.868	0
	計				1,162
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
弾性シーラ材充填		m	0	68.418	0

補修費 1,162 (千円)

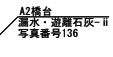
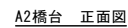
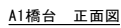
5割増補修費 1,744 (千円)

補修費					1,744
共通仮設費					476
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	476
純工事費		式	1		2,220
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,442
工事原価		式	1		3,662
一般管理費		式	1	22.72	832
工事価格		式	1		4,494

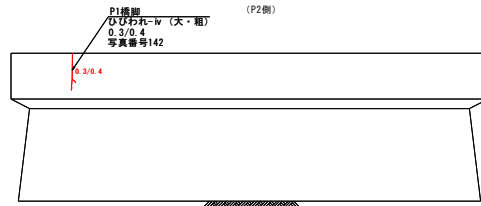
合計 4,494 (千円)



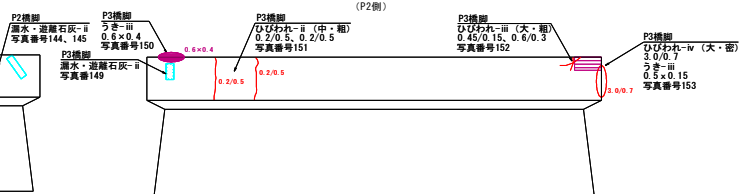
第4徑間



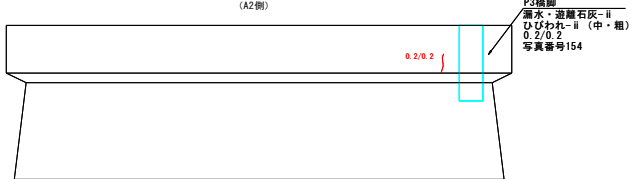
(P2例)



(P1例)



(P3側)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1964年	42.8	4.5
橋梁形式		
RCT桁橋、重力式橋台、張出式橋脚		

【損傷概要】

両側の張り出し床版に鉄筋露出、ひびわれ等の変状が多く生じており局所的な欠損、うきも見られる。主桁支点付近に鉄筋露出が生じており断面減少も見られ、ひびわれも多数生じている。A2橋台堅壁に遊離石灰が生じている。また、A1橋台に剥離が見られる。橋脚は幅の大きいひびわれと遊離石灰が生じており、鉄筋露出も見られる。P3橋脚には、うきも見られる。伸縮装置に欠損が多数あり、漏水跡がP1橋脚梁部に見られる。

概算工事費（諸経費込み）

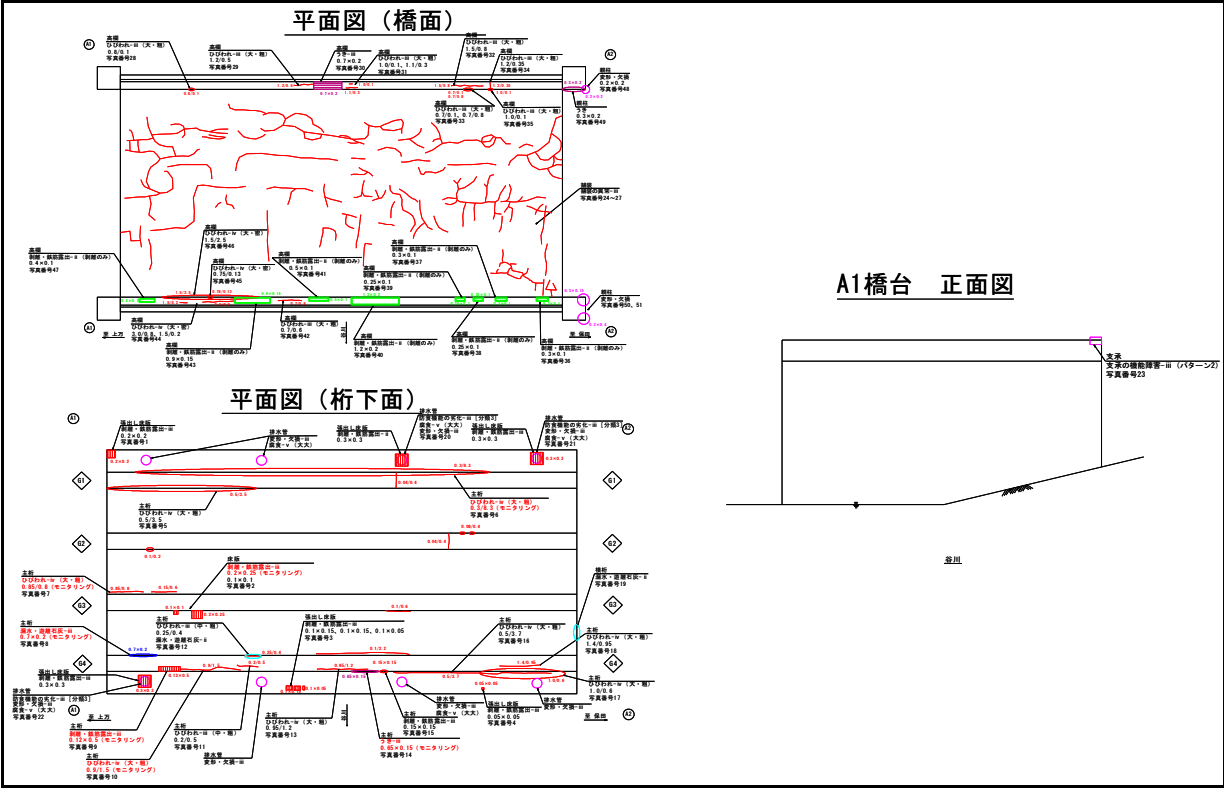
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	9.25	14.895	138
	断面修復	m ³	0.984	2,480	2,440
	表面保護	m ²	0	7,509	0
	吊り足場	m ²	192.6	5.868	1,130
	計				3,708
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			4.45		66 (P1～P3)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0.01	2,480	25
	表面保護	m ²	0	7,509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2,984	0
	計				91
	橋面防水・舗装打ち替え	m ²	0	6,384	0
	弾性シーラ材充填	m	4.0	68.418	274

補修費 4,073 (千円)

5割増補修費 6,110 (千円)

補修費					6,110
共通仮設費					1,669
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	1,669
純工事費		式	1		7,779
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	5,054
工事原価		式	1		12,833
一般管理費		式	1	22.72	2,916
工事価格		式	1		15,749

合計 15,749 (千円)



【諸元】		
架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1936年	11.0	6.0
橋梁形式		
RCT桁橋、重力式橋台		

【損傷概要】
床版に鉄筋露出が複数箇所見られる。主桁に最大幅1.4mmのひびわれ、鉄筋露出が見られる。舗装に、幅5mm以上のひびわれが複数見られる。

概算工事費（諸経費込み）

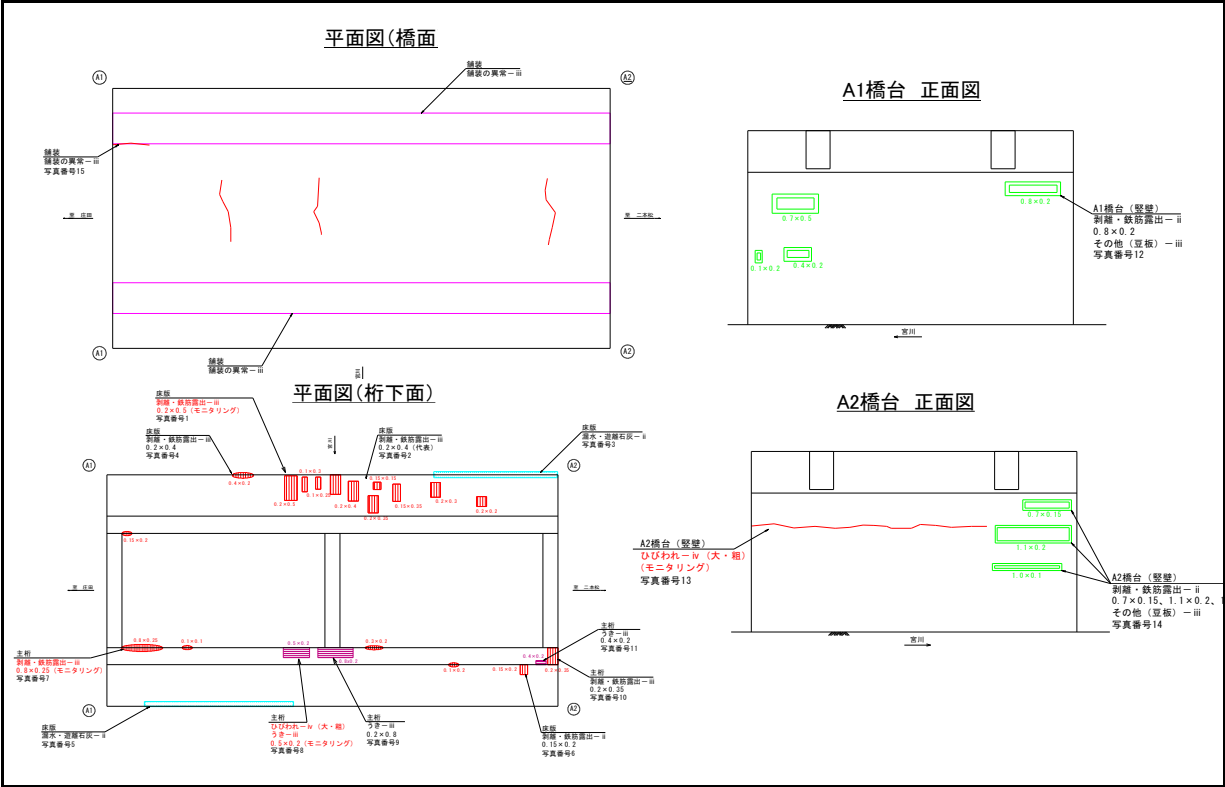
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	22.0	14.895	328
	断面修復	m ³	0.034	2,480	84
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	66	5.868	387
	計				799
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
	断面修復	m ³	0	2,480	0 (A2)
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	60.5	6.384	386
弾性シール材充填		m	0	68.418	0

補修費 1,186 (千円)

5割増補修費 1,778 (千円)

補修費					1,778
共通仮設費					486
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	486
純工事費		式	1		2,264
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,471
工事原価		式	1		3,735
一般管理費		式	1	22.72	849
工事価格		式	1		4,584

合計 4,584 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
不明	9.0	4.7
橋梁形式		
RCT桁橋、重力式橋台		

【損傷概要】

張出床版に遊離石灰や多数の鉄筋露出、主桁にも鉄筋露出やうきが見られる。橋台堅壁に剥離及び豆板が認められる。舗装の広範囲に、蜘蛛の巣状のひびわれが認められる。

概算工事費（諸経費込み）

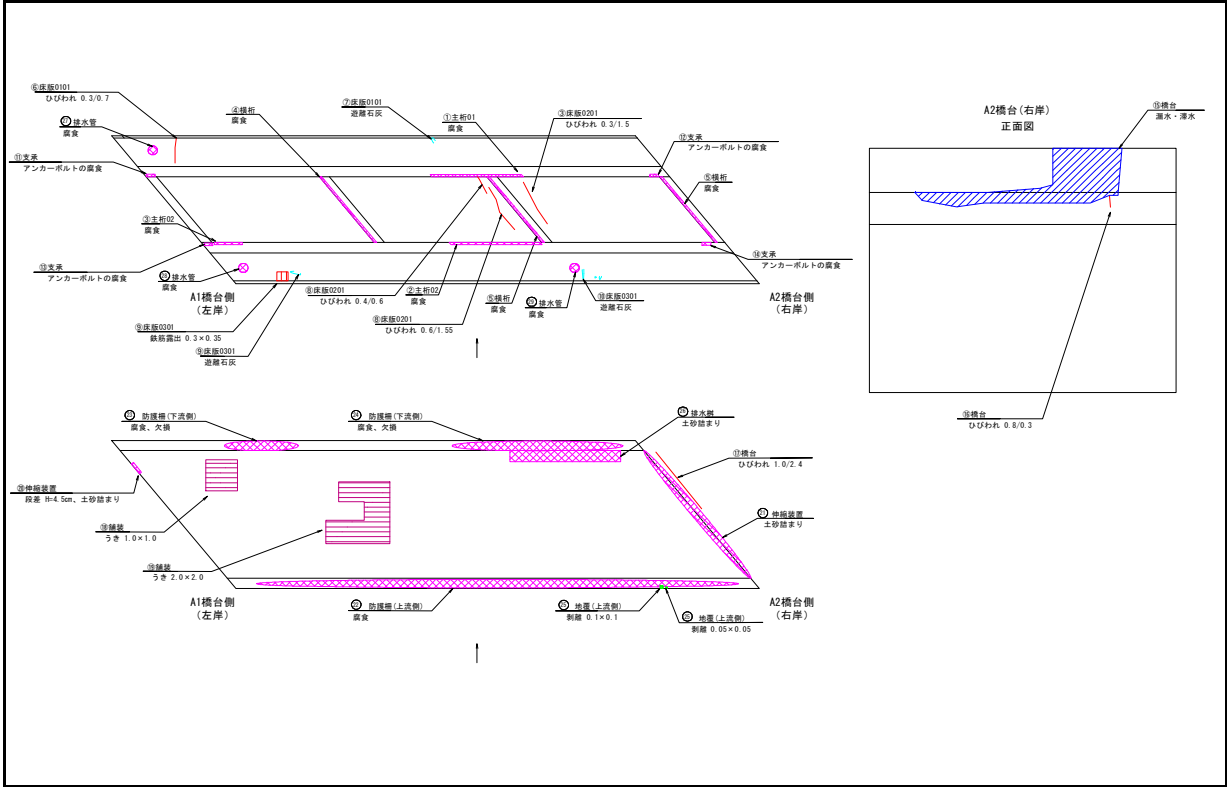
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.079	2,480	196
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	42.3	5.868	248
	計				444
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			3.5		52 (A2)
	断面修復	m ³	0.122	2,480	303
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
計					355
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	42.3	6.384	270
弾性シール材充填		m	0	68.418	0

補修費 1,069 (千円)

5割増補修費 1,603 (千円)

補修費					1,603
共通仮設費					438
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	438
純工事費		式	1		2,041
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,326
工事原価		式	1		3,367
一般管理費		式	1	22.72	765
工事価格		式	1		4,132

合計 4,132 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1975年	16.4	4.8
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

主桁、横桁に腐食が見られた。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。舗装にうきが見られた。

概算工事費（諸経費込み）

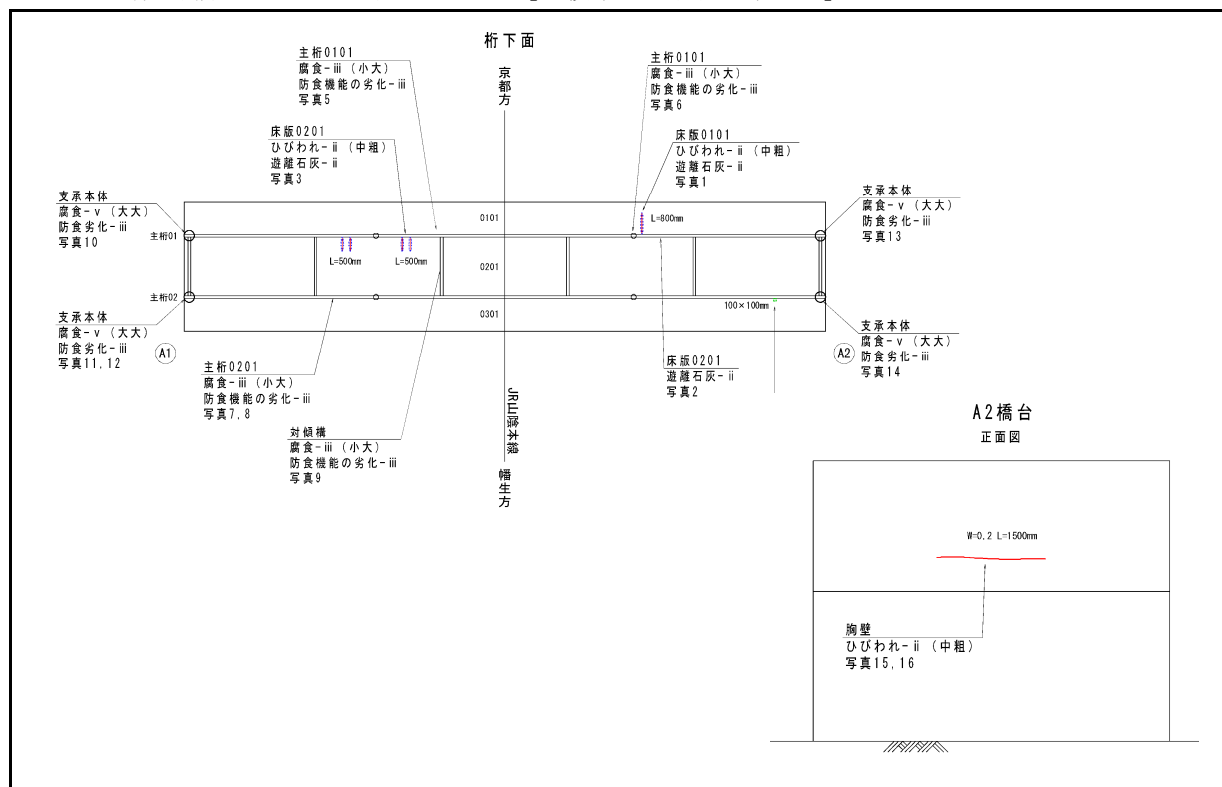
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-III)	m ²	84	6.199	521
	ひび割れ注入	m	4.35	14.895	65
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	78.72	5.868	462
	計				1,047
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0.3		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
計					0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	65.6	6.384	419
伸縮装置止水工		m	8	68.418	547

補修費 2,014 (千円)

5割増補修費 3,020 (千円)

補修費					3,020
共通仮設費					825
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	825
純工事費		1	式		3,845
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	2,498
工事原価		1	式		6,343
一般管理費		1	式	22.15	1,405
工事価格		1	式		7,748

合計 7,748 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1993年	25.0	5.0
橋梁形式		
鋼I桁橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

主桁に著しい板厚減少は見られないが、表面的な錆が広範囲に見られる。支承部に著しい腐食が見られる。

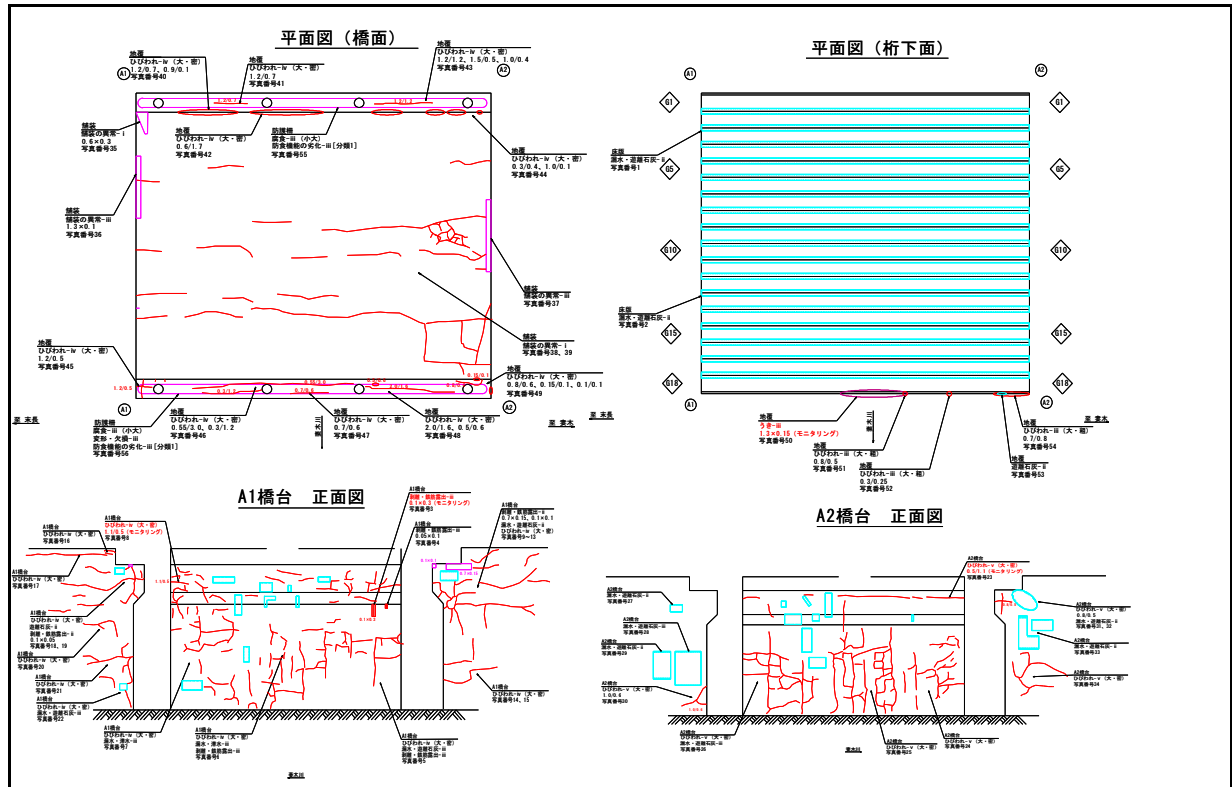
概算工事費（諸経費込み）

項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-Ⅲ)	m ²	220	6.199	1,364
	ひび割れ注入	m	2.8	14.895	42
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	125	5.868	734
	計				2,139
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			1.5		22 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				22
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
伸縮装置止水工		m	0	68.418	0

補修費	2,161 (千円)
5割増補修費	3,242 (千円)

補修費					3,242
共通仮設費					886
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	886
純工事費		1	式		4,128
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	2,682
工事原価		1	式		6,810
一般管理費		1	式	21.99	1,497
工事価格		1	式		8,307

合計 8,307 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
不明	7.3	6.4
橋梁形式		
PC床版橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

A1、A2橋台に亀甲状のひびわれが見られる。舗装に2mm程度のひびわれが見られる。遊間部から下部工への漏水が見られる。地覆の広範囲にひびわれが見られる。

概算工事費（諸経費込み）

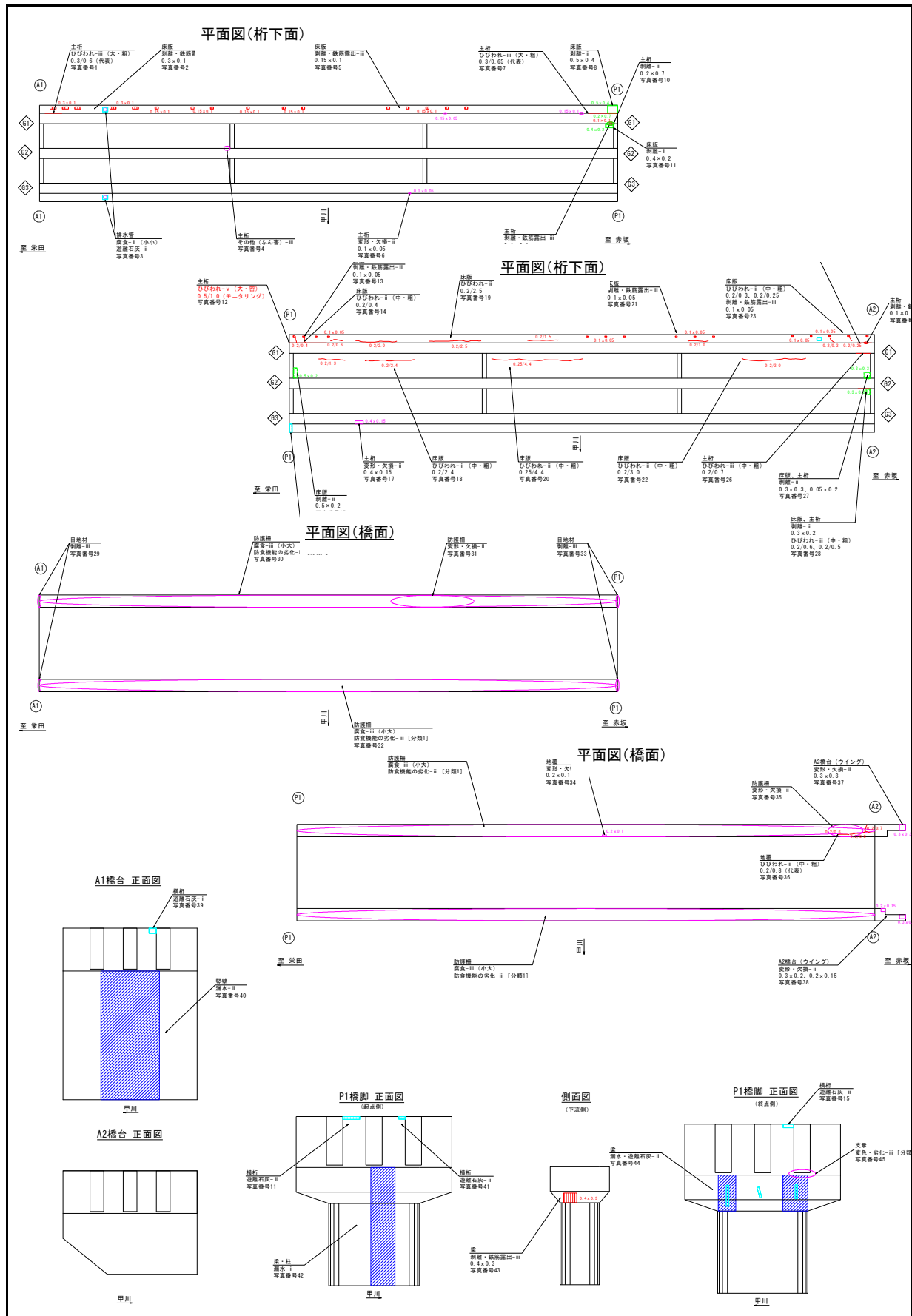
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	15.45	14.895	230
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	0	5.868	0
	計				230
橋台	ひび割れ注入	m	74.0	14.895	1,102 (A1)
			53.6		798 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				1,901
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	40.73	6.384	260
弾性シール材充填		m	12.76	68.418	873

補修費 3,264 (千円)

5割増補修費 4,896 (千円)

補修費					4,896
共通仮設費					1,337
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	1,337
純工事費		式	1		6,233
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	4,049
工事原価		式	1		10,282
一般管理費		式	1	22.72	2,336
工事価格		式	1		12,618

合計 12,618 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1980年	56.4	4.7
橋梁形式		
PCT桁橋、逆T式橋台、張出式橋脚		

【損傷概要】

床版にひびわれ、かぶり不足による鉄筋露出が確認された。主桁（G1）のP1側端部に幅0.5mm程度のひびわれが複数確認された。
橋脚の梁（下面）に鉄筋露出が確認された。
A1橋台に漏水、A2橋台のウイングに軽微な

概算工事費（諸経費込み）

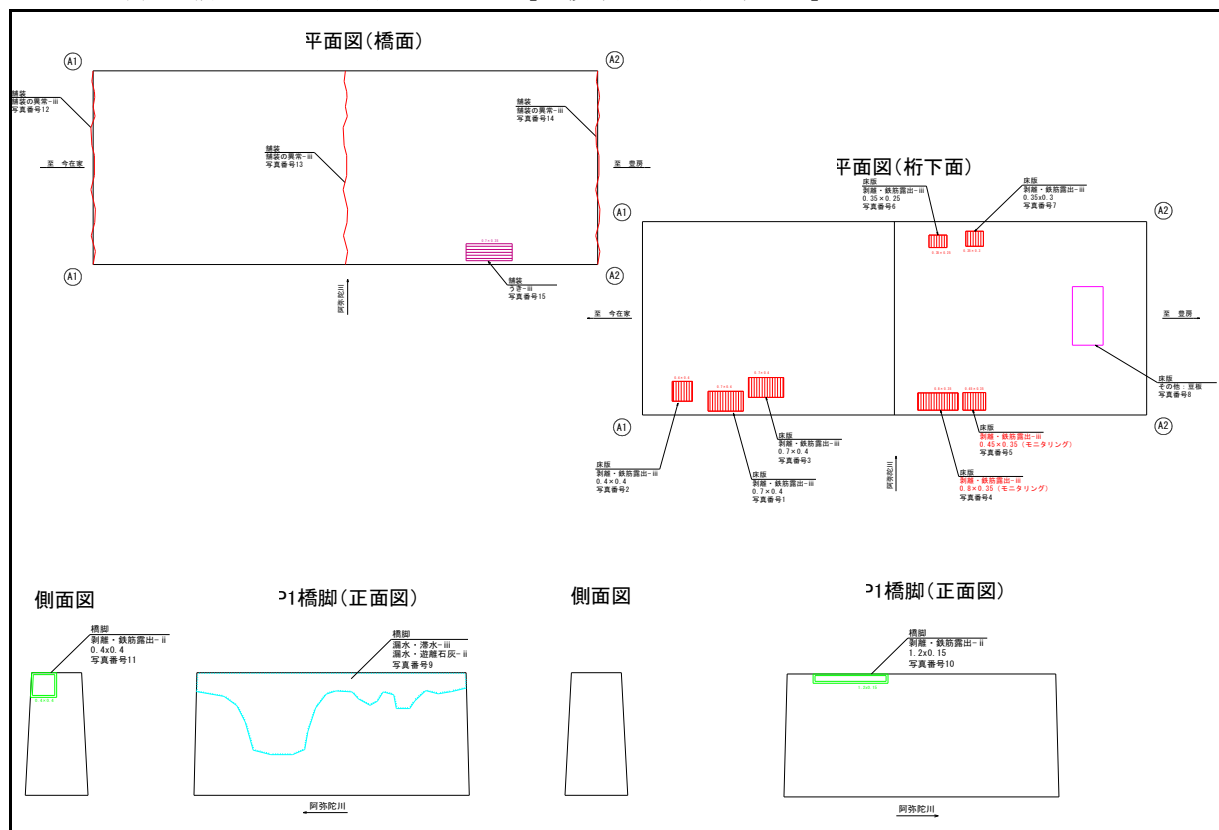
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	23.75	14.895	354
	断面修復	m ³	0.0713	2,480	177
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	265	5.868	1,555
	計				2,086
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (P1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
弾性シーリング材充填		m	9.9	68.418	677

補修費 2,763 (千円)

5割増補修費 4,144 (千円)

補修費					4,144
共通仮設費					1,132
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	1,132
純工事費		式	1		5,276
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	3,428
工事原価		式	1		8,704
一般管理費		式	1	22.72	1,978
工事価格		式	1		10,682

合計 10,682 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1968年	10.0	3.9
橋梁形式		
RC床版橋、重力式橋台、壁式橋脚		

【損傷概要】

広範囲に鉄筋露出が生じ、一部に豆板が認められる。
P1橋脚に上部工からの漏水、遊離石灰、剥離が認められる。

概算工事費（諸経費込み）

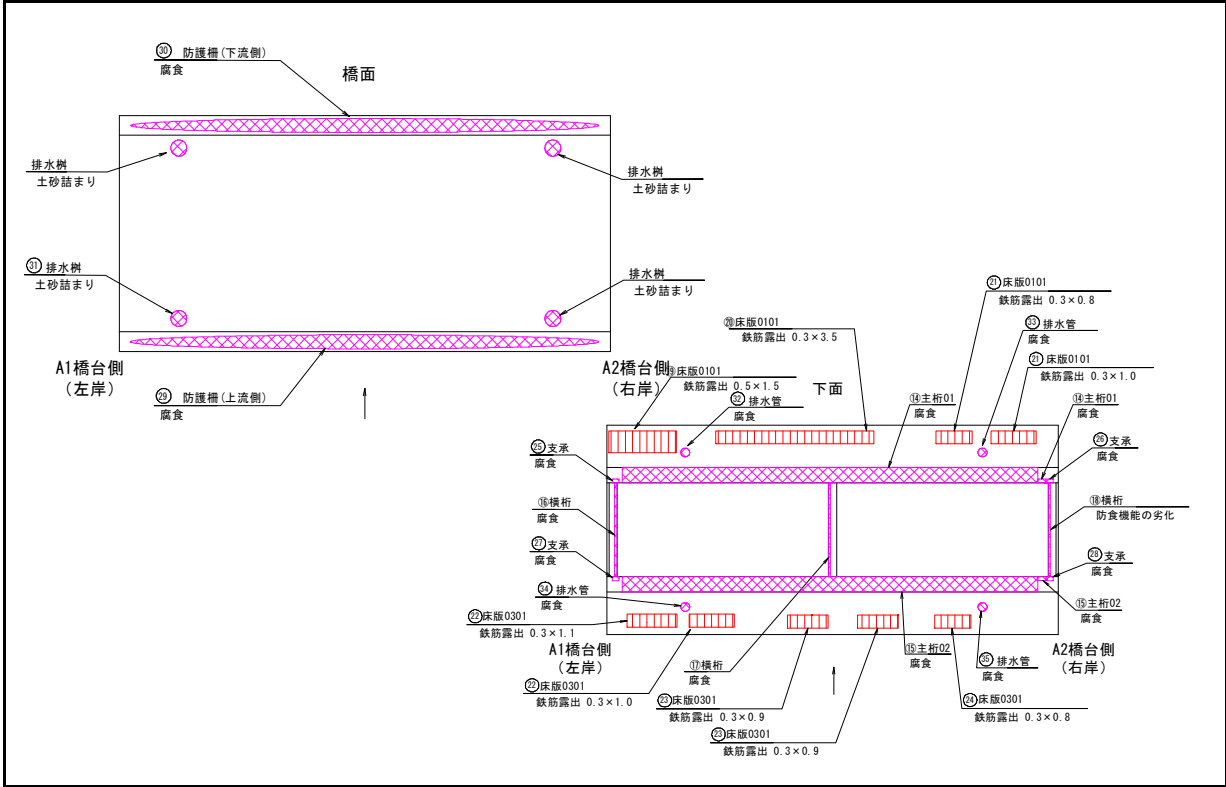
項目	単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895
	断面修復	m ³	0.081	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	吊り足場	m ²	0	5.868
	計			201
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895
	断面修復	m ³	0.0204	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	枠組足場	掛m ²	0	2.984
	計			51
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384
弾性シール材充填		m	7.8	68.418

補修費 785 (千円)

5割増補修費 1,178 (千円)

補修費					1,178
共通仮設費					322
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	322
純工事費		式	1		1,500
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	974
工事原価		式	1		2,474
一般管理費		式	1	22.72	562
工事価格		式	1		3,036

合計 3,036 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1972年	10.0	4.8
橋梁形式		
鋼H形橋、重力式橋台		

【損傷概要】

主桁、横桁に腐食が見られた。
床版に鉄筋露出が見られた。

概算工事費（諸経費込み）

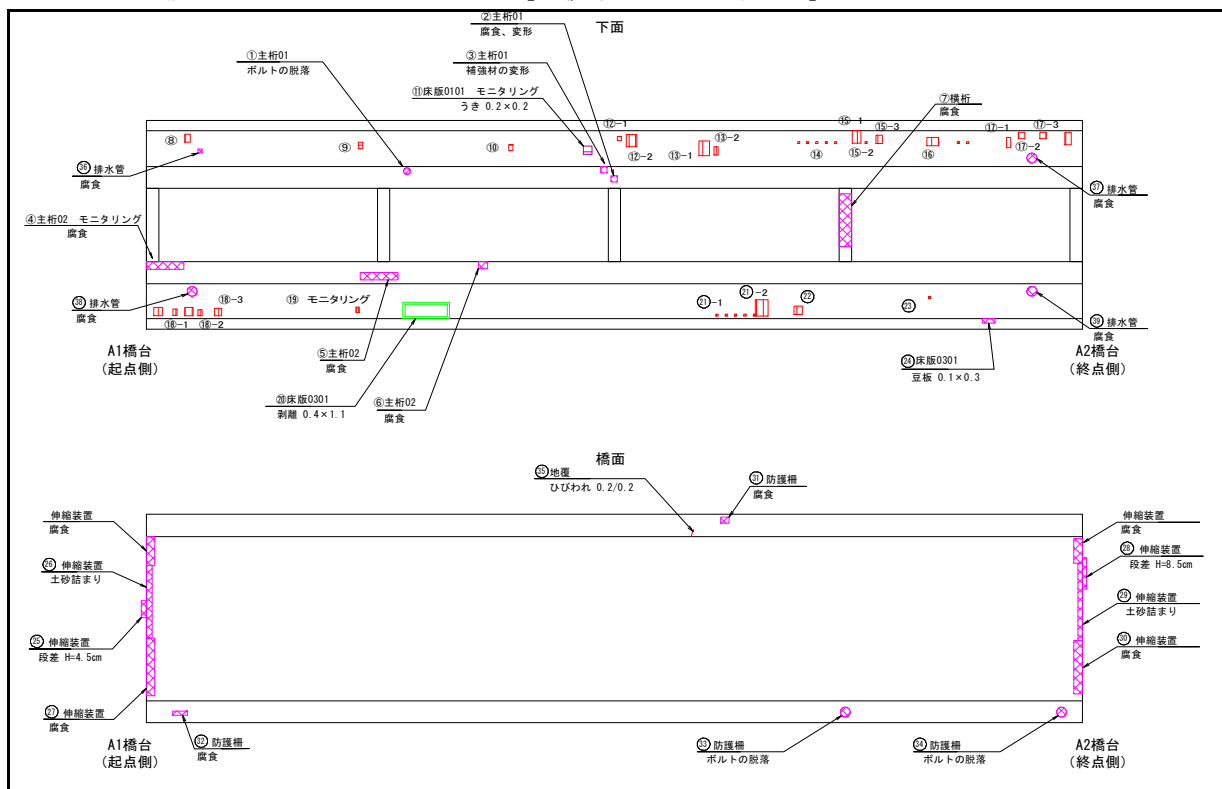
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-Ⅲ)	m ²	38.4	6.199	238
	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.225	2,480	558
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	48	5.868	282
	計				1,078
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
伸縮装置止水工		m	0	68.418	0

補修費 1,078 (千円)

5割増補修費 1,617 (千円)

補修費					1,617
共通仮設費					442
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	442
純工事費		1	式		2,059
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	1,337
工事原価		1	式		3,396
一般管理費		1	式	22.72	771
工事価格		1	式		4,167

合計 4,167 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1973年	20.5	4.7
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

床版に鉄筋露出、剥離、豆板が見られた。
主桁に腐食、変形、ボルトの脱落、横桁に
腐食が見られた。

概算工事費（諸経費込み）

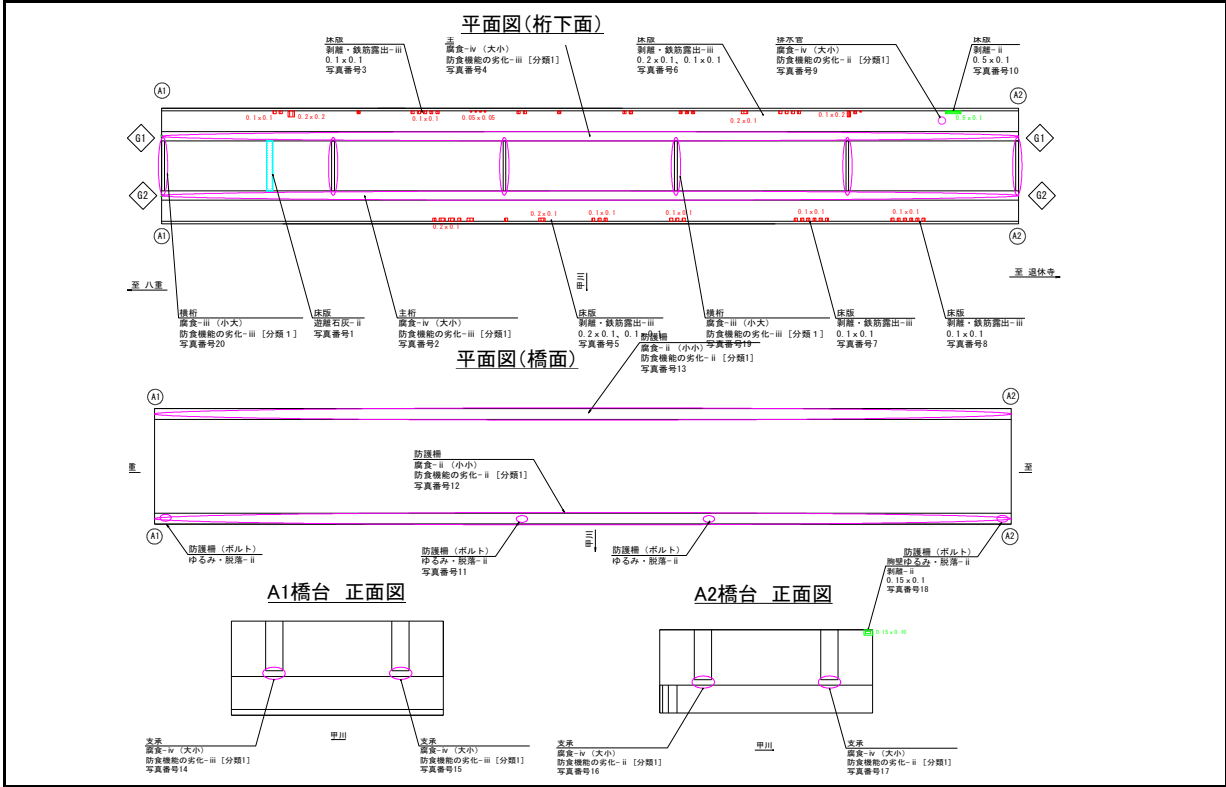
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-Ⅲ)	m ²	93.6	6.199	580
	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.0826	2,480	205
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	96.4	5.868	566
	計				1,351
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
伸縮装置止水工		m	0	68.418	0

補修費 1,351 (千円)

5割増補修費 2,026 (千円)

補修費					2,026
共通仮設費					554
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	554
純工事費		1	式		2,580
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	1,676
工事原価		1	式		4,256
一般管理費		1	式	22.72	967
工事価格		1	式		5,223

合計 5,223 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1971年	27.5	3.7
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

張出床版の水切り部に被り不足と推定される鉄筋露出が複数箇所を確認された。主桁、横桁に防食機能の劣化に伴う腐食が確認された。

概算工事費（諸経費込み）

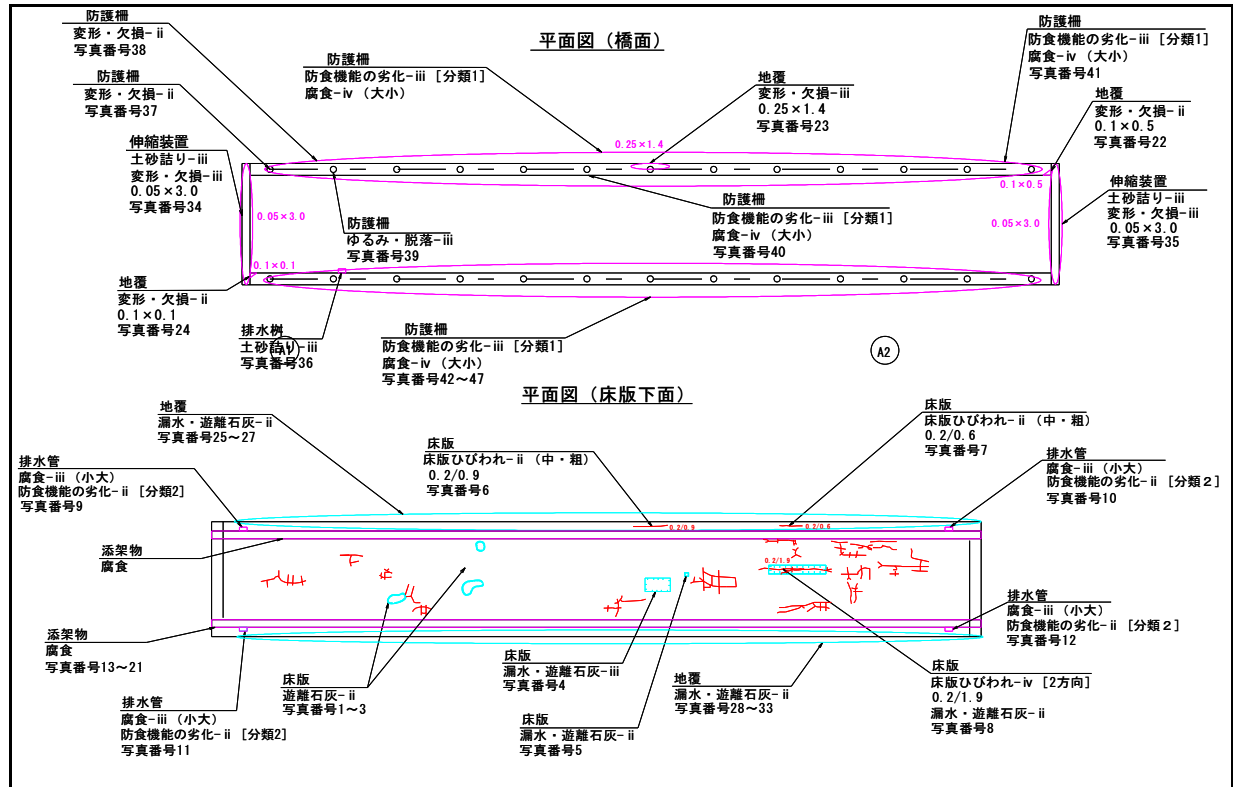
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-III)	m ²	148.4	6.199	920
	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.0327	2,480	81
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	101.75	5.868	597
	計				1,598
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
計					0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
伸縮装置止水工		m	6.0	68.418	411

補修費 2,009 (千円)

5割増補修費 3,013 (千円)

補修費					3,013
共通仮設費					823
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	823
純工事費		1	式		3,836
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	2,492
工事原価		1	式		6,328
一般管理費		1	式	22.16	1,402
工事価格		1	式		7,730

合計 7,730 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1965年	20.1	3.6
橋梁形式		
RC床版橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

床版 (2方向) に最大幅0.2mmのひびわれが見られる。
また、局部的に遊離石灰が見られる。

概算工事費 (諸経費込み)

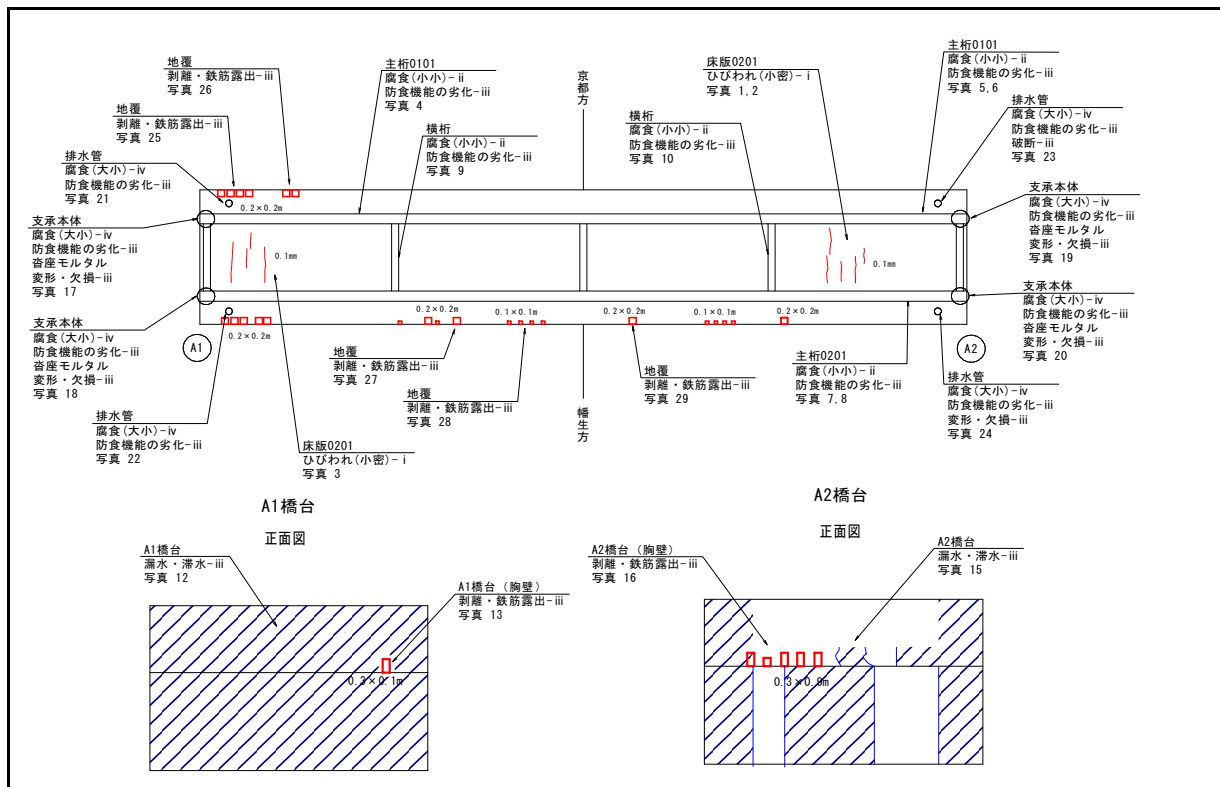
項目	単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	3.4	14.895
	断面修復	m ³	0.04	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	吊り足場	m ²	72.36	5.868
	計			574
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895
	断面修復	m ³	0	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	枠組足場	掛m ²	0	2.984
	計			0
橋面防水・舗装打ち替え	m ²	60.7	6.384	388
弾性シール材充填	m	0	68.418	0

補修費 962 (千円)

5割増補修費 1,443 (千円)

補修費					1,443
共通仮設費					394
共通仮設費 (率計上)	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	394
純工事費		式	1		1,837
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,193
工事原価		式	1		3,030
一般管理費		式	1	22.72	688
工事価格		式	1		3,718

合計 3,718 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1976年	22.0	4.0
橋梁形式		
鋼I桁橋、逆T式橋台		

【損傷概要】

床版に0.1mm程度の橋軸直角方向のひびわれが見られる。フランジ角部や支承周辺で腐食が進行している。伸縮装置からの漏水により、胸壁の鉄筋露出が進行する恐れがある。地覆の水切部に鉄筋露出が複数見られる。

概算工事費（諸経費込み）

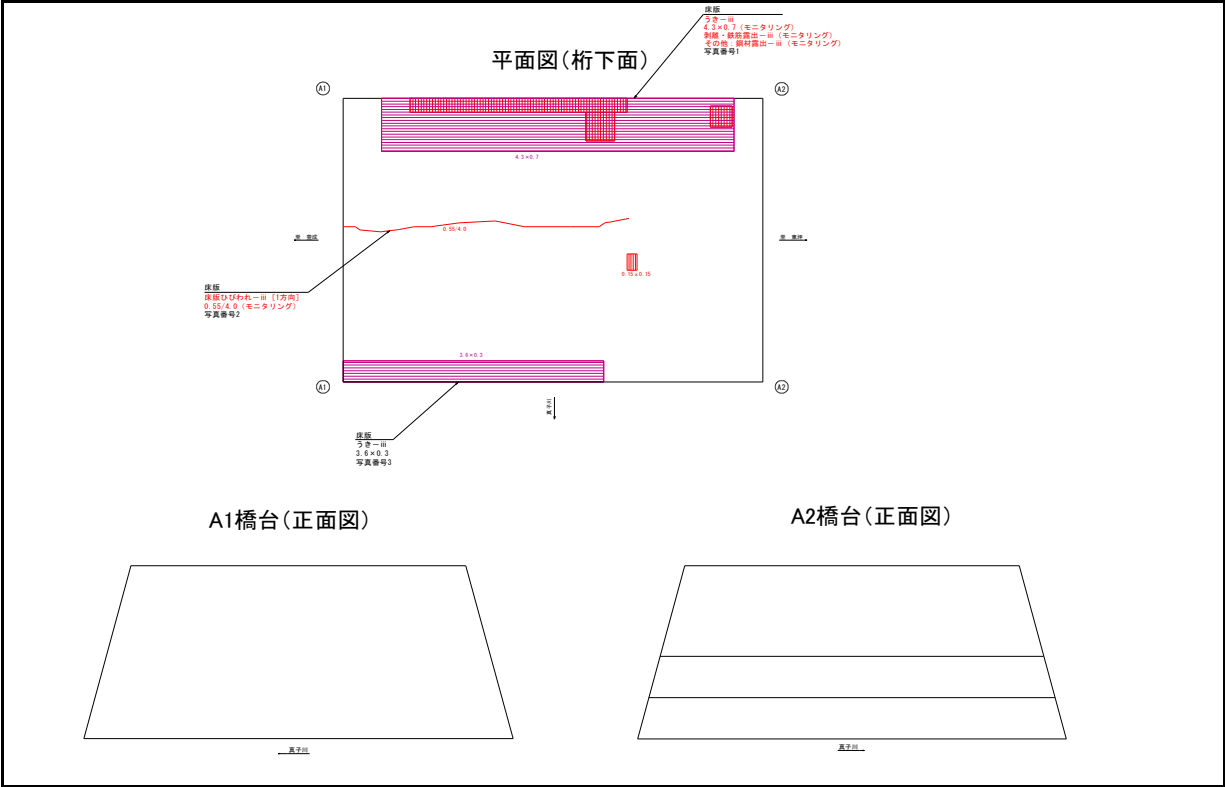
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-III)	m ²	350.4	6.199	2,172
	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.042	2,480	104
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	88	5.868	516
	計				2,793
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0.018	2,480	45
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				45
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
伸縮装置止水工		m	6.6	68.418	452

補修費 3,289 (千円)

5割増補修費 4,933 (千円)

補修費					4,933
共通仮設費					1,348
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	27.32	1,348
純工事費		1	式		6,281
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	64.97	4,081
工事原価		1	式		10,362
一般管理費		1	式	20.98	2,175
工事価格		1	式		12,537

合計 12,537 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
不明	5.8	4.0
橋梁形式		
RC床版橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版下面の広範囲にうき、鉄筋・鋼材露出が認められる。

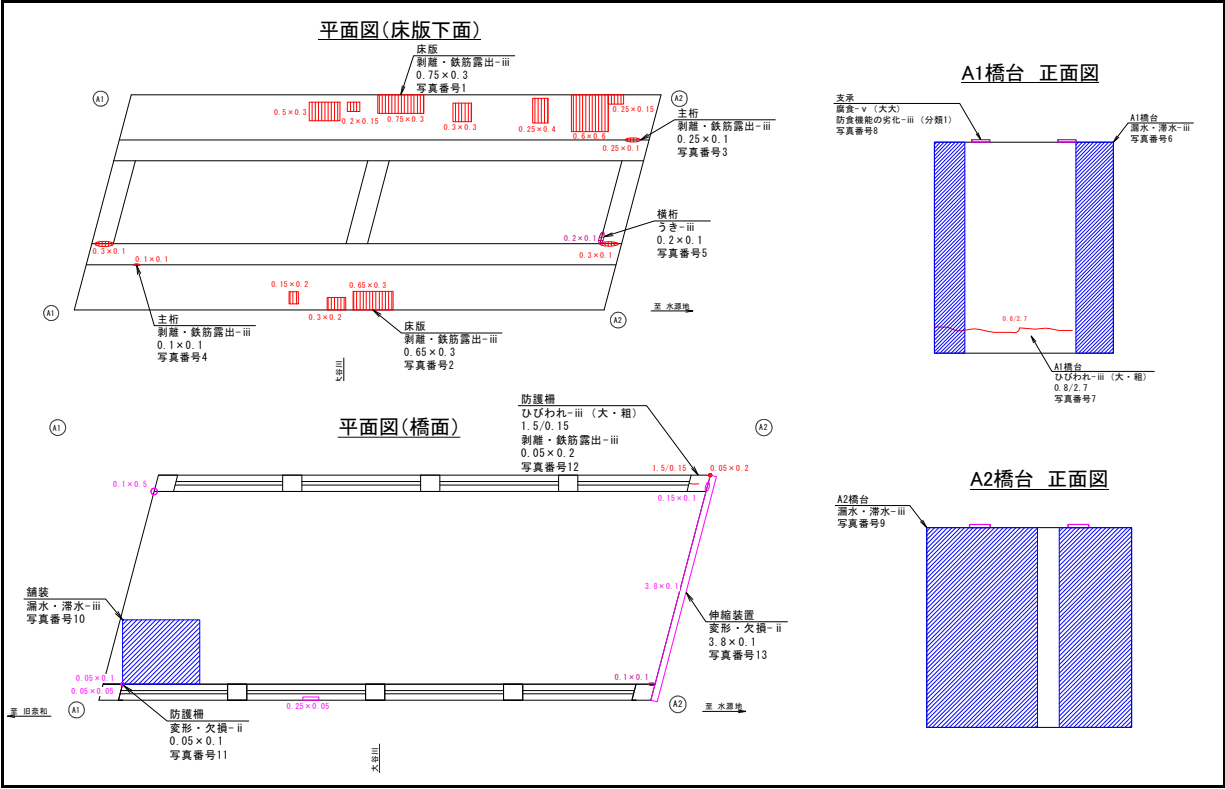
概算工事費（諸経費込み）

項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	4.0	14.895	60
	断面修復	m ³	0.247	2,480	613
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	0	5.868	0
	計				672
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
	断面修復	m ³	0	2,480	0 (A2)
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
弾性シーリング材充填		m	0	68.418	0

補修費 672 (千円)
5割増補修費 1,008 (千円)

補修費					1,008
共通仮設費					275
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	275
純工事費		式	1		1,283
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	834
工事原価		式	1		2,117
一般管理費		式	1	22.72	481
工事価格		式	1		2,598

合計 2,598 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1962年	8.6	3.5
橋梁形式		
RCT桁橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版及び主桁に、鉄筋露出及び横桁に、うきが確認された。
両橋台に、漏水とA1橋台に、幅0.8mmのひびわれが確認された。

概算工事費（諸経費込み）

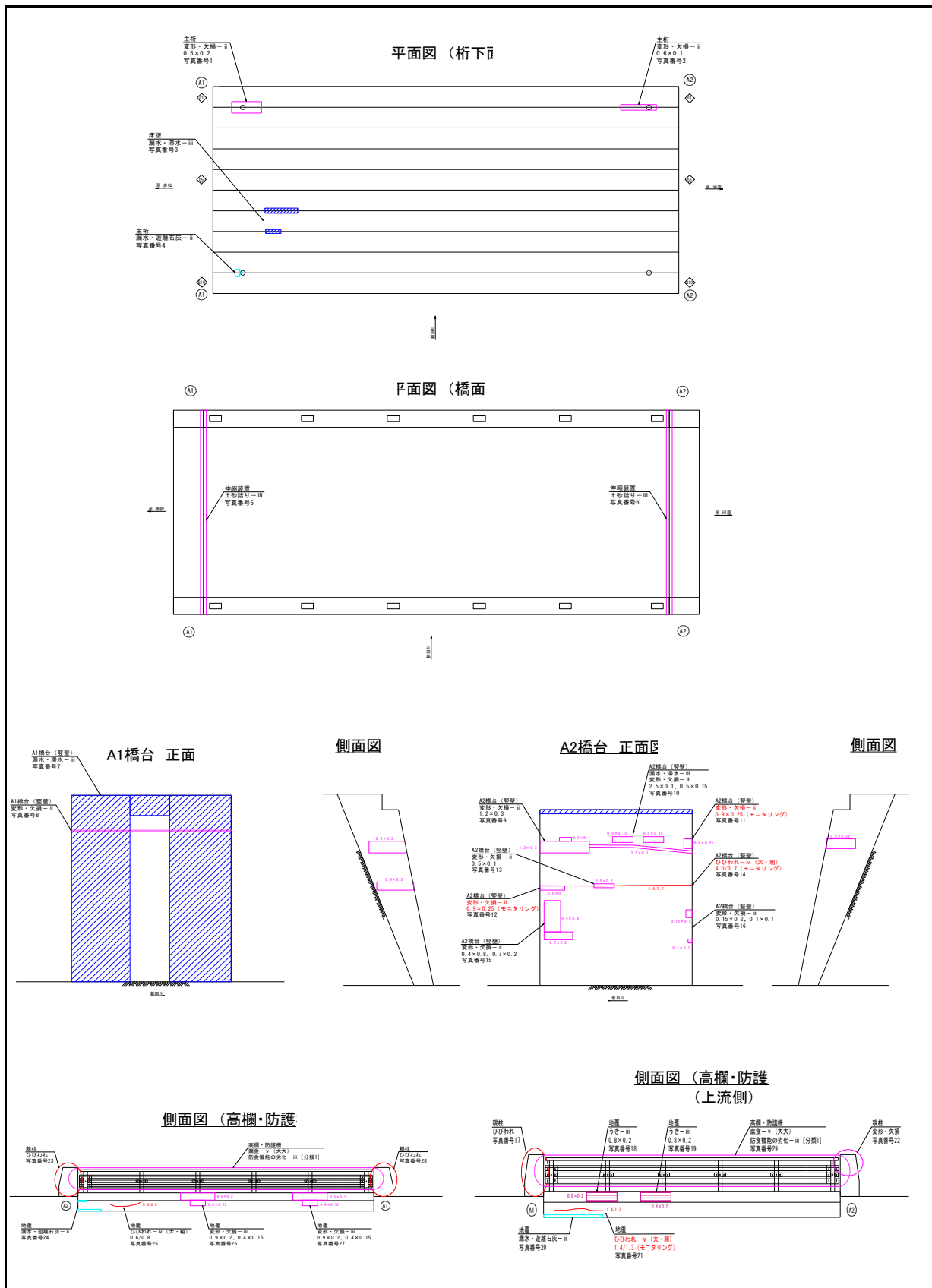
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.084	2,480	208
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	30.1	5.868	177
	計				385
橋台	ひび割れ注入	m	2.7	14.895	40 (A1)
			0		0 (A2)
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
計					40
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	21.5	6.384	137
弾性シール材充填		m	7.0	68.418	479

補修費 1,041 (千円)

5割増補修費 1,562 (千円)

補修費					1,562
共通仮設費					427
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	427
純工事費		式	1		1,989
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,292
工事原価		式	1		3,281
一般管理費		式	1	22.72	745
工事価格		式	1		4,026

合計 4,026 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1965年	7.8	3.6
橋梁形式		
PC床版橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版に漏水が確認された。主桁に軽微な遊離石灰が確認された。A1橋台に漏水が広範囲に確認された。A2橋台に欠損が多数確認された。地覆側面のうきに前回点検モニタリングからの進行が確認された。第三者被害防止対策を行った。伸縮装置止水機能劣化が確認された。

概算工事費（諸経費込み）

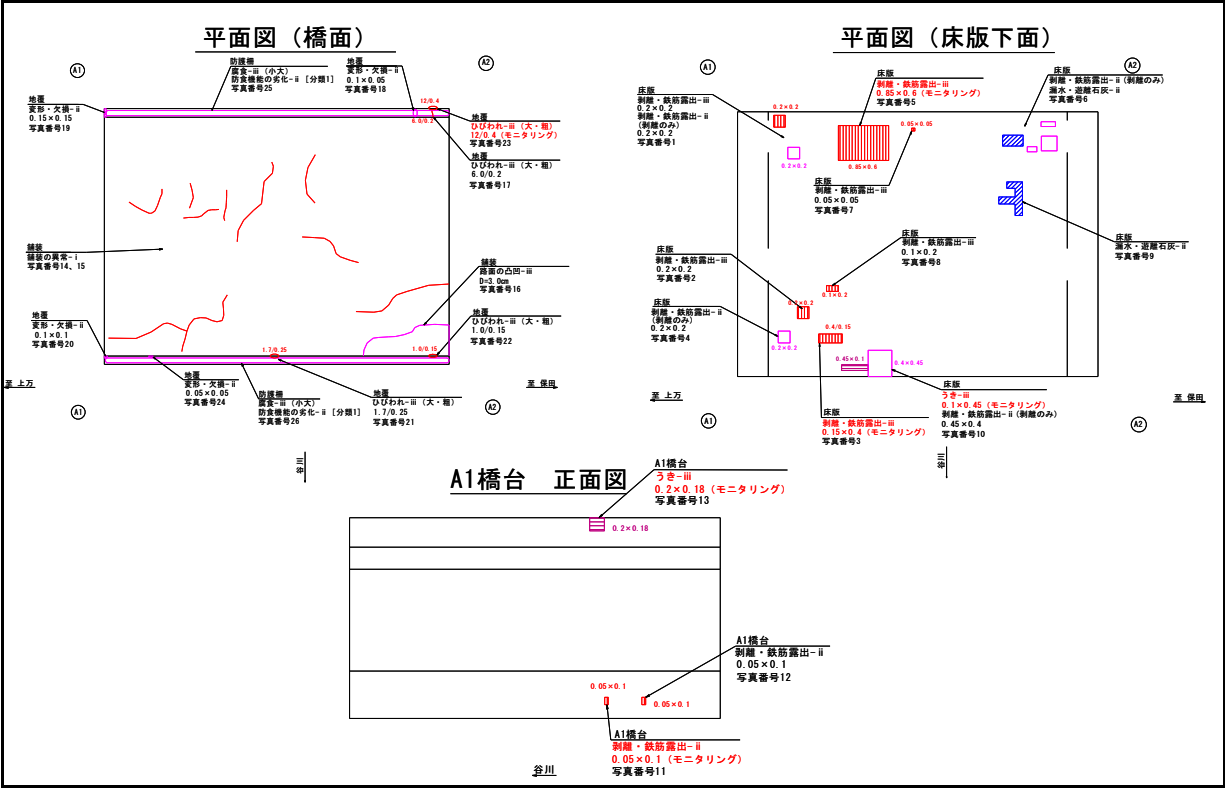
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	2.1	14.895	31
	断面修復	m ³	0.058	2,480	143
	表面保護	m ²	0	7,509	0
	吊り足場	m ²	28.1	5,868	165
	計				339
橋台	ひび割れ注入	m	3.6	14.895	54 (A1)
			3.7		55 (A2)
	断面修復	m ³	0.152	2,480	376 (A2)
	表面保護	m ²	0	7,509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2,984	0
	計				484
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6,384	0
弾性シーリング材充填		m	7.2	68,418	493

補修費 1,316 (千円)

5割増補修費 1,974 (千円)

補修費					1,974
共通仮設費					539
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	539
純工事費		式	1		2,513
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,633
工事原価		式	1		4,146
一般管理費		式	1	22.72	942
工事価格		式	1		5,088

合計 5,088 (千円)



【諸元】		
架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
不明	6.1	4.6
橋梁形式		
RC床版橋、重力式橋台		

【損傷概要】
床版に鉄筋露出が見られ、鉄筋の断面減少も見られる。A1橋台に鉄筋露出とうきが見られる。

概算工事費 (諸経費込み)

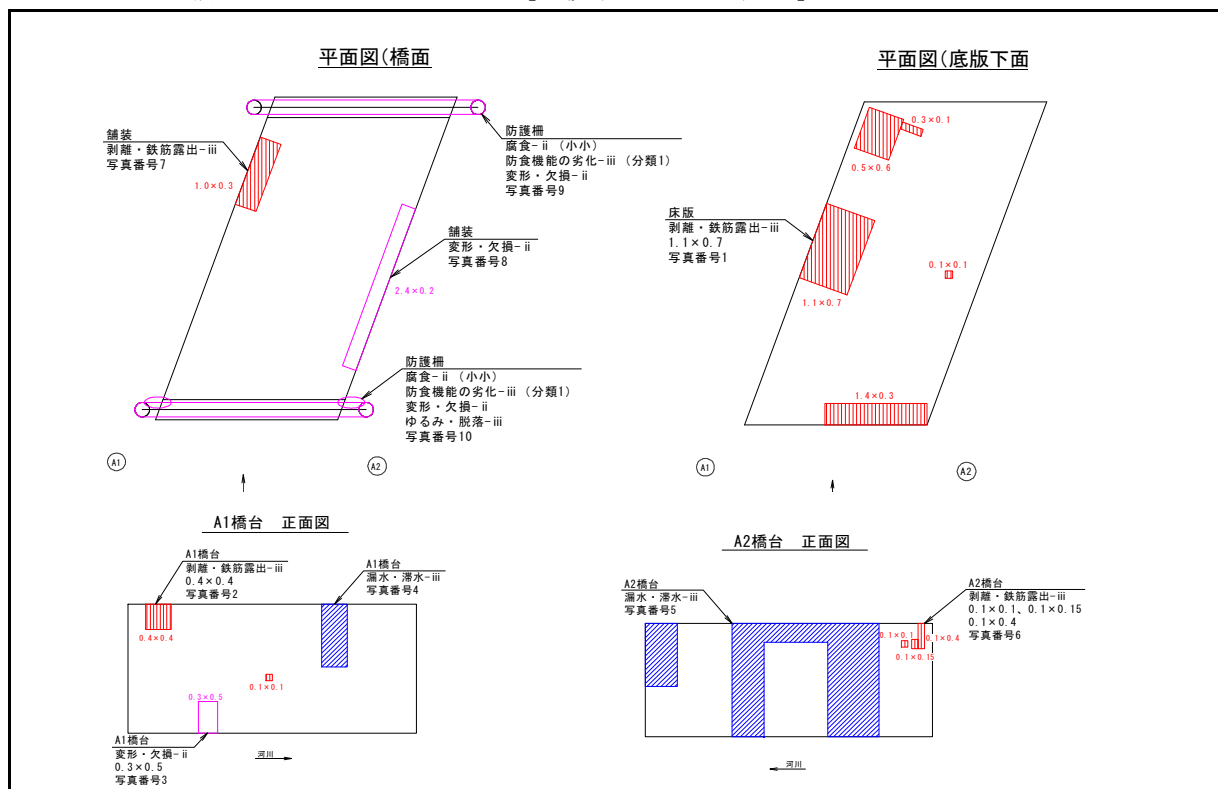
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895	0
	断面修復	m ³	0.060	2,480	149
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	0	5.868	0
	計				149
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895	0 (A1)
	断面修復	m ³	0	2,480	0 (A2)
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				0
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	25.93	6.384	166
弾性シール材充填		m	0	68.418	0

補修費 314 (千円)

5割増補修費 472 (千円)

補修費					472
共通仮設費					129
共通仮設費 (率計上)	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	129
純工事費		式	1		601
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	390
工事原価		式	1		991
一般管理費		式	1	22.72	225
工事価格		式	1		1,216

合計 1,216 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1961年	2.5	4.5
橋梁形式		
RC床版橋、重力式橋台		

【損傷概要】

床版に鉄筋露出が確認された。早期に措置を講ずることが望ましい。
A1橋台に鉄筋露出、漏水、欠損が確認された。また、A2橋台に鉄筋露出、漏水が確認された。

概算工事費（諸経費込み）

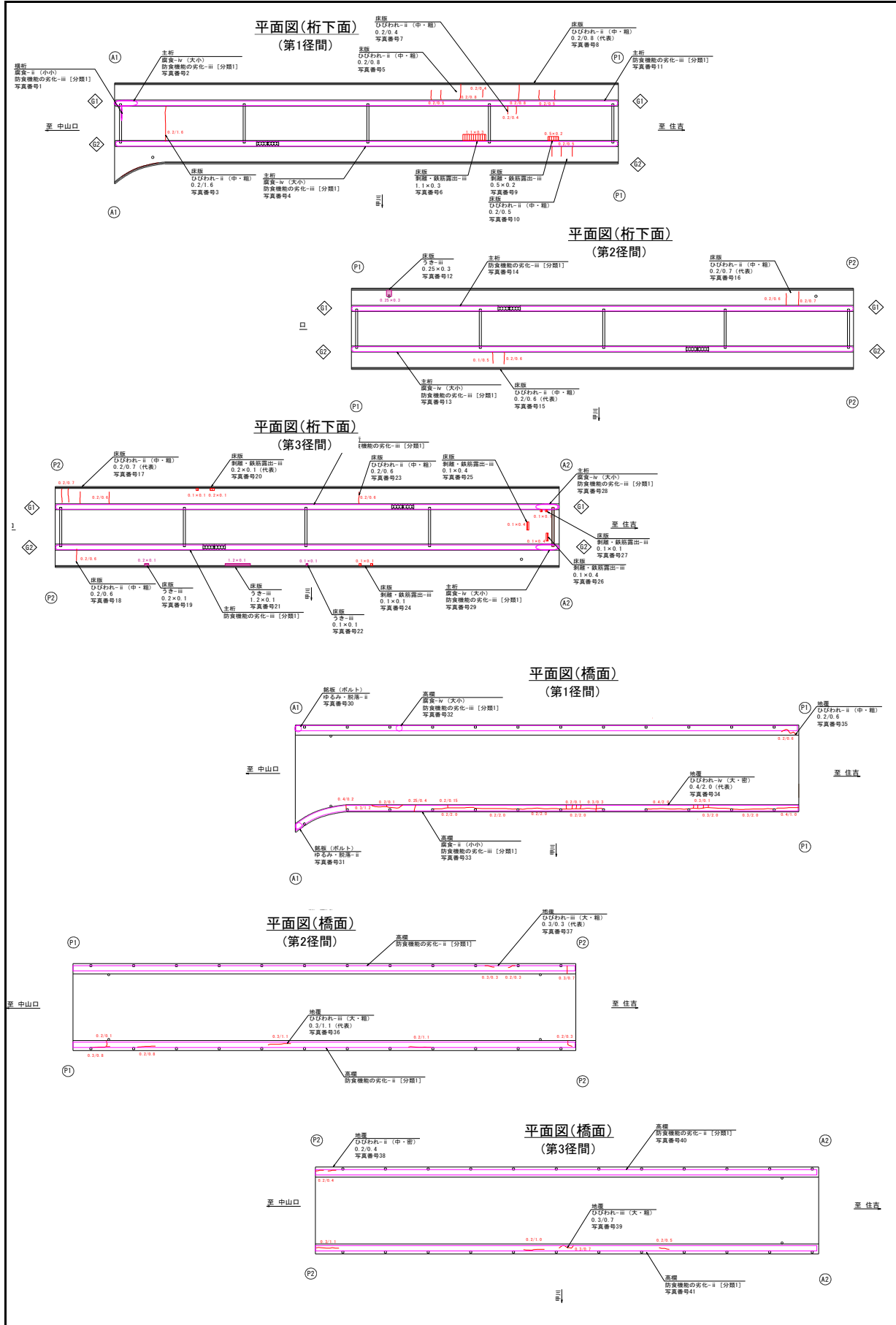
項目	単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	ひび割れ注入	m	0	14.895
	断面修復	m ³	0.092	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	吊り足場	m ²	0	5.868
	計			228
橋台	ひび割れ注入	m	0	14.895
	断面修復	m ³	0.02	2,480
	表面保護	m ²	0	7.509
	枠組足場	掛m ²	0	2.984
	計			50
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	11.25	6.384
弾性シール材充填		m	9.0	68.418

補修費 965 (千円)

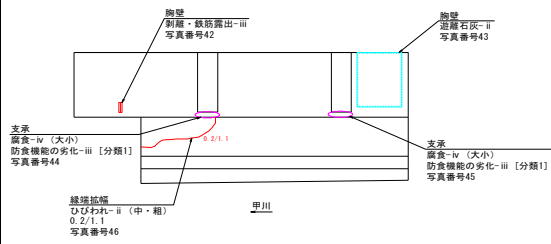
5割増補修費 1,448 (千円)

補修費					1,448
共通仮設費					396
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	396
純工事費		式	1		1,844
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	1,198
工事原価		式	1		3,042
一般管理費		式	1	22.72	691
工事価格		式	1		3,733

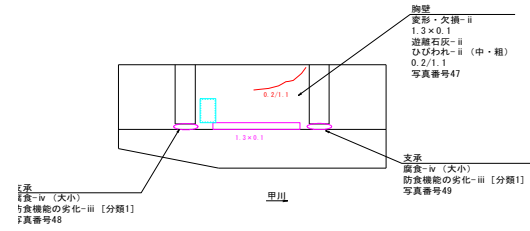
合計 3,733 (千円)



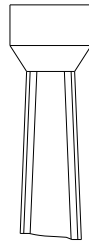
A1橋台 正面図



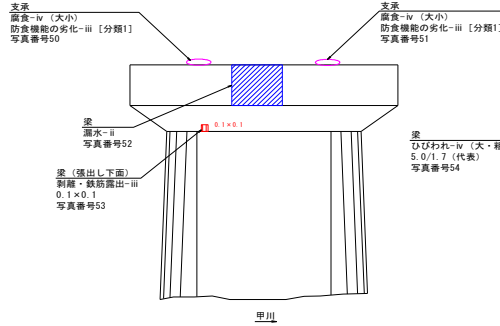
A2橋台 正面図



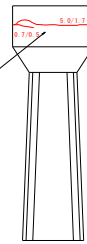
側面図
(上流側)



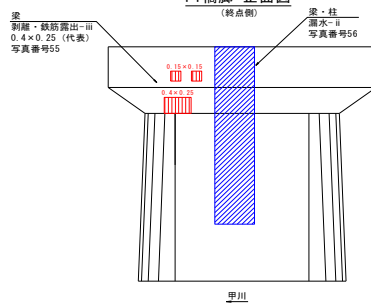
P1橋脚 正面図
(起点側)



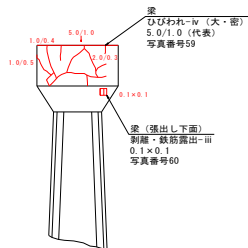
側面図
(下流側)



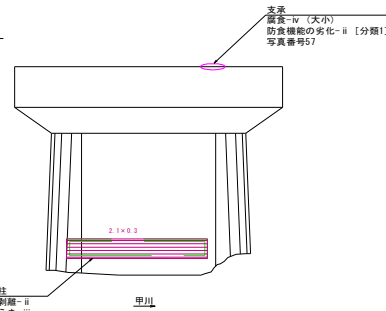
P1橋脚 正面図
(終点側)



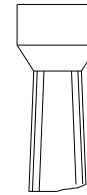
側面図
(上流側)



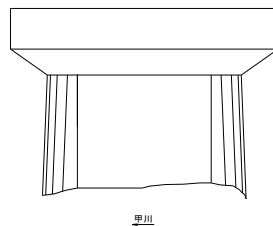
P2橋脚 正面図
(起点側)



側面図
(下流側)



P2橋脚 正面図
(終点側)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1971年	72.0	4.0
橋梁形式		
鋼H形橋、逆T式橋台、壁式橋脚		

【損傷概要】

床版にひびわれ、鉄筋露出、うきが確認された。主桁に腐食及び防食機能が確認された。腐食は、板厚減少を生じており早期に措置を講ずべき状態にある。橋台にひびわれ、鉄筋露出、欠損、遊離石灰が確認された。橋脚にひびわれ、鉄筋露出、漏水、うきが確認された。地覆にひびわれが確認された。

概算工事費（諸経費込み）

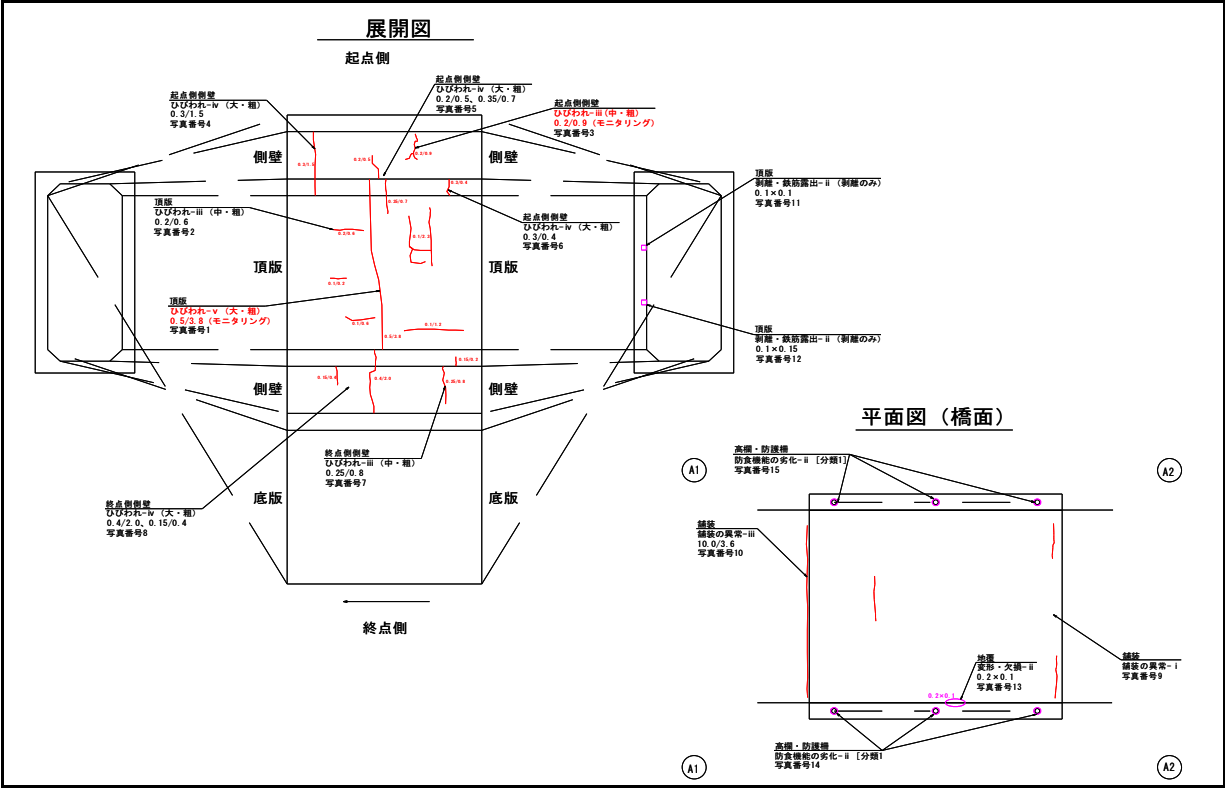
項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
主桁・床版	鋼材再塗装(RC-Ⅲ)	m ²	475	6.199	2,945
	ひび割れ注入	m	40.35	14.895	601
	断面修復	m ³	0.049	2,480	122
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	288	5.868	1,690
	計				5,357
橋台・橋脚	ひび割れ注入	m	1.1	14.895	16 (A1)
			5.9		88 (P1-2)
			1.1		16 (A2)
	断面修復	m ³	0.055	2,480	136
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				257
	橋面防水・舗装打ち替え	m ²	0	6.384	0
	伸縮装置止水工	m	0	68.418	0

補修費 5,614 (千円)

5割増補修費 8,421 (千円)

補修費					8,421
共通仮設費					2,040
共通仮設費（率計上）	橋梁保全工事 地方部影響なし		式	24.22	2,040
純工事費		1	式		10,461
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響なし	1	式	59.86	6,262
工事原価		1	式		16,723
一般管理費		1	式	19.84	3,318
工事価格		1	式		20,041

合計 20,041 (千円)



【諸元】

架設年次	橋長(m)	全幅員(m)
1989年	5.1	4.7
橋梁形式		
ボックスカルバート、側壁		

【損傷概要】

最大幅0.5mmのひびわれが見られる。
起点側側壁に最大幅0.2mmのひびわれが見られる。また、終点側側壁には、最大幅0.4mmのひびわれが見られた。

概算工事費 (諸経費込み)

項目		単位	補修数量	単価(千円)	補修費(千円)
頂版	ひび割れ注入	m	4.4	14.895	66
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	吊り足場	m ²	0	5.868	0
	計				66
側壁	ひび割れ注入	m	6.8	14.895	101
	断面修復	m ³	0	2,480	0
	表面保護	m ²	0	7.509	0
	枠組足場	掛m ²	0	2.984	0
	計				101
橋面防水・舗装打ち替え		m ²	0	6.384	0
弾性シーラ材充填		m	0	68.418	0

補修費 167 (千円)

5割増補修費 250 (千円)

補修費					250
共通仮設費					68
共通仮設費 (率計上)	橋梁保全工事 地方部影響な	式		27.32	68
純工事費		式	1		318
現場管理費	橋梁保全工事 地方部影響な	式	1	64.97	207
工事原価		式	1		525
一般管理費		式	1	22.72	119
工事価格		式	1		644

合計 644 (千円)